



Ver2. 1. 0 2010/12/20 Ver2. 2. 0 2011/01/09 Ver2. 3. 0 2011/02/03 Ver2. 4. 0 2011/02/24 Ver2. 5. 0 2011/03/04

本マニュアルはMicrosoft Wordの(見出しマップ)をご使用ください。 段落が付いていますので、見たい所に直接飛ぶことができます。

#### 1. eWINGとは?

データベースの内容をブラウザに表示させるWEBアプリケーション作成のためのソフト です。eWING は開発 Tool としての DeveloperStudio と eWING 本体から構成されます。 レポート (Form)を短時間・低コストで作成でき、簡単に参照系の WEB アプリケーション が構築できます。

#### 1.1. 製品概要

業務システムのWEBアプリケーションはJavaフレームワーク(StrutsやJSF)を利用し、開 発コストの低減や開発工数の短期化を図られていると思います。

eWINGはさらに一歩進めて、ノンプログラミングWEBアプリケーションを実現したものです。

eWINGは JDBC ドライバーが提供されて いる RDBMS からデータ検索を行い、デ ータを WEB ブラウザに表示をする WEB アプリケーションです。検索したデー タをダウンロード(CSV、Excel、PDF) して、2次利用も容易にできるように なっています。

また、メニューの日本語・英語の切り 替えが可能です(eWING コア部分は Resource ファイルにより実現してい ますが、表示する個々の内容に関して はお客様自身での設定となります)。



## 1.2. 機能仕様

オブジェクト指向を忠実に守り、機能のコンポーネント化を計っている。



機能名	仕様または制限			
oWing到宁DD	開発ツール (eWing DeveloperStudio) より eWing の設定を行う。			
ewing 放た DD	Version2.0の新規機能			
	ユーザごとに権限レベルを設定できる。			
ユーザ管理	① UserGroup と AccessLevel でセキュリティの設定			
	② Admin 権限と開発者権限			
	ユーザ認証は			
	① eWing 設定 DB を使用			
ユーザ認証	② ユーザの Database を使用			
	③ eWingUser.xml ファイルに記述			
	上記の中から選択できる。			
なーゲット DD	JDBC ドライバーが提供されている RDBMS であれば eWING で検索が			
	できる			
	静的な SQL と検索条件で入力された値より動的に SQL を生成し実行			
SOL / Proceedume ()	する。Version2.0 よりストアドプロシージャをサポートしている。			
SQL/ Procedure の	制限事項として、Date 型のフィールドは SQL で文字列型に変換す			
<u></u> 夫1」	る必要がある。			
	Version2.4 より上記制限を削除。(Version2.4 の追加機能を参照)			
	日本語・英語に対応している			
多言語対応	但し、データベースの内容が日本語の場合に英語モードでログイン			
	をしても、内容は日本語のままとなる			

入力値のチェック	入力値のチェック(Validation)として必須・数値・日付がある
	並び替えの項目名を入力し、昇順・降順に並び替えを指定できる
1. 正形核合因	ソート条件を入力できる個数はDeveloperr Studio で設定する
	1項目での昇順・降順並び替えは各項目に付随した小さなボタンで
	行える。
フィンク、一般社	フィルター条件を入力し、データの絞込みができる
ノイルダー機能	フィルター条件を入力できる個数は Developerr Studio で設定する
<b>主二 北主二機</b> 約	必要に応じて、表示している項目を非表示にすることができる
衣不・非衣不機能	但し、最低でも1項目は表示していなければならない
集計機能	DBの数値項目に対して、最終行に合計(sum)の出力を指定できる
ガウンマード	出力した表を、タブ区切り、カンマ区切りの TEXT、XML、PDF、Excel
8920-F	形式でダウンロードすることができる
	・スタイルシートを作成することにより、独自のレイアウトで画面
	に出力することができる
	・Jasper Report を作成することにより、独自のレイアウトで PDF
独白フレーマート	に保存することができる
一独自ノオーマット	· Excel テンプレートを作成することにより、独自のレイアウトで
	Excel に保存することができる
	・ Version2.2 より Excel テンプレートで独自フォーマット画面を
	作成できる。

## 1.2.1. Version2.0 の追加機能

追加機能
1. XML での Config 設定からU I (DeveloperStudio)に変更。
① 検索レコード制限
<ol> <li></li></ol>
2. Login 画面に掲示板を追加。
お客様が任意に notice.html を作成し、Login 画面に IFRAME で表示する。
⇒ レポートの改修案内を通知する事を考えている。
eWing version 2.0.0 ユーザーIDとパフラードを入力してロジインしてくだあい
<i>€ W I N G</i> ≋‰ ∃#å ™ © サンプル-
(D2772)
©2009 eWing Cempany All Rights Reserved.
あ3385せ           25原類型等の分泌れなが行うます。
3. アクセスログをデータベースに取得
このデータを基にアクセスログ照会を実装している。
4. Admin 権限を持ったユーザに『AdminMenu』を表示。
AdminMenu
アクセスログ照会
Active Session照会
eWing Config置換
① アクセスログの照会(ユーザランキング・レポートランキング・日々利用状況)
② 現在 Login している User (Active Session)の照会
User ID         User Group         Login Mode         Remote Host         Session Creation         Last Accessed View         Start Execute Query         End Execute Query         Elapsed(ms) Result           matsuno         松野童一         システムUSER         サンブル         127.0.0.1         2010/11/13 14:07:01         商品マス5開会         2010/11/13 14:12:45,942         2010/11/13 14:12:45,957         15         123
③ eWing 設定を置き換える機能
Ver1.0 では Tomcat の再起動が必要であったが、Ver2.0 から AdminMenu での置換を
可能にした。
5. ユーザ認証をお客様のデータベースで実現する機能
6. 検索パラメータに『選択必須』を実装
複数パラメータの内、最低1個は入力必須をチェックする機能。

7. CriteriaのClassとして、FieldSetとFieldSetEndを追加。
検索パラメータをグループ化する場合に使用する。(枠を表示)
8. セキュリティ機能の強化とシンプル化。(Security Assign サイトを参照)
Security はUser に紐ずく UserGroup と AccessLevel で制御できる。
UserGroup とは所属部門を想定し、AccessLevel は役職を想定している。
どちらか又は両方で下記に Security を設定できる。
① Menu ② Form ③ 検索 Parameter
9. 項目の昇順・降順での並び替えを各項目に付与されたボタンで行えるようにした。
複数項目を使用した並び替えは「ソート」Function で行うが、1項目の並び替え
はこの小さなボタンで行える。
また日本語のソート順を UNICODE から S-JIS に変更した。
10.項目の可視・非可視のデフォルト設定を可能にした。
カラム制御による「表示・非表示」の変更は今まで同様使用できる。
11.1ページに表示するレコード数を指定し、次ページ・前ページの制御を実装。
12.ストアドプロシージャの実行を可能にした。
但し、RDBMS で ResultSet をリターンできる事を前提にしている。
13. 開発者向けに eWing で生成した Query/StoredProcedure を照会(デバック)
できる機能を作成した。

補足:アクセスログの照会

アクセスロク	照会	Contraction of the local distance of the	Contraction of the local division of the loc
アクセスログ	レポート名マム	検索回数マム	使用CPU秒 🗸 🔺
	受注デーク照会	4	0.078
	商品マスタ照会	3	0.047
	受注データサマリ照会	2	0.032
	受注データ詳細	1	0.016
		10	0.173

アクセスログ	20セスログ照会「アクセスログ」											
ユーザIDマメ	ユーザ名マム	UserGroup	LoginMode	レポート名マム	StartQuery	EndQueryマ▲	使用CPU秒マム	検索件数マム				
matsuno	松野 重一	システムUSER	サンプル	受注データ照会	2010/12/08 14:49:11,991	2010/12/08 14:49:12,022	0.031	12				
matsuno	松野 重一	システムUSER	サンブル	受注データ照会	2010/12/08 14:50:57,835	2010/12/08 14:50:57,850	0.015	12				
matsuno	松野 重一	システムUSER	サンブル	受注データ照会	2010/12/08 14:51:59,850	2010/12/08 14:51:59,866	0.016	12				
matsuno	松野 重一	システムUSER	サンプル	受注データ照会	2010/12/08 16:59:16,100	2010/12/08 16:59:16,116	0.016	12				

上記の画面に小さな矢印ボタンが表示されているが、これが昇順・降順の並び替え用である。

## 補足:Query/StoredProcedure を照会

Sort	Filter	Column	Outputter	Chart	Show Query

Show Query をクリックすれば、Query と Parameter が表示される。

#### 1.2.2. Version2.1 の追加機能

追加機能
1. HTML ブロック要素 (DIV タグ) のサポート。
Form/LinkForm のレポート(表)をひとかたまりの範囲で表示します。
ブラウザの右側にスクロールバーが表示されます。
詳細な設定方法は Form 定義・LinkForm 定義を参照して下さい。
2. ドリルダウン画面(LinkForm)にリンク元画面(Form)の情報を表示する機能
本機能が Version2.1のトピックになります。詳細な設定方法は LinkForm 定義とド
リルダウン画面の作成を参照して下さい。
3. 検索パラメータ(Criteria)や引継パラメータ(Linkage)の日本語対応
① HttpServletRequest#setCharacterEncoding("UTF-8")を指定していても
GET メソッドでは無視される。(Tomcat5.xより)
⇒ Tomcat の server. xml の設定変更が必要になります。
(URIEncoding="UTF-8" useBodyEncodingForURI="true")
詳細は『3. eWING 環境設定』の「server.xml の設定変更」をご覧下さい。
② RequestParameter 中に%が含まれていると Parameter が無視される。
警告: Parameters: Character decoding failed. Parameter skipped.
java.io.CharConversionException: isHexDigit
(StringEscapeUtils#escapeHtmlからURLEncoder#encode に変更)
『2.7日本語を使用した画面の作成』をマニュアルに追記しました。
4. レポート(表)の各行の背景にカラー設定を可能にしました。
デフォルトでは白と薄い黄色が交互になります。ユーザが任意に背景色を設定する
ことも可能になります。詳細は『3.3 CSS ファイルのカストマイズ』を参照して下
さい。

Next Bac	商品 コード	商品名	商品分類	
	2	果汁100% グレープ	飲料	

リンク元画面(Form)の情報

Concernance of the	The second se	但吾生			Company of the second	Lange and the second second	the second second second		Second
受注No▼▲	受注日▼▲	17息元 コードマム	得意先名	社員番号▼▲	担当者名▼▲	配送業者▼▲	出荷日▼▲	送料▼▲	受注金額▼▲
<u>1049</u>	2010-04-10	41	ポム・ド・テール	109	秋山 秀樹	飛脚人	2010-04-13	1,000	20,000
1066	2010-04-14	34	ジャンボストアー	110	加藤 泰江	飛脚人	2010-04-15	1,000	20,000
1073	2010-04-15	47	浜辺商店	106	田中和明	ペンギン	2010-04-16	1,000	6,000
1079	2010-04-17	39	アリス亭	105	森上偉久馬	ペンギン	2010-04-20	1,000	10,000
1091	2010-04-21	32	コンビニエンス北風	107	葛城 孝史	飛脚人	2010-04-22	1,000	12,000
1109	2010-04-23	38	大宮ユニオン	105	森上偉久馬	シロネコ	2010-04-24	1,000	20,000
1113	2010-04-24	33	笹の葉食料品店	109	秋山 秀樹	ペンギン	2010-04-27	1,000	10,000
2003	2010-04-28	39	アリス亭	105	森上偉久馬	飛脚人	2010-04-30	1,000	4,000
								8,000	102,000

1.2.3. Version2.2 の追加機能

ユーザ独自フォーマットの画面を作成するには、XSL Transformations(XSLT)での開発が必要でした。Version2.2 より100%ノンプログラミングを実現するために、Excel テンプレートを入力にして、画面を作成する機能を追加しました。

🗿 受注データ照会_]	Fmplate.xls								
A	В	С		D	E	F		G	H
1 2 受注No -	受注日 出荷日	得意先: 得意劳	コード 5名	社員番号 担当者名	配送業者	送料	受	注金額	
3 ATA:Orde DA	TA:Orderda TA:Shipda \$	\${DATA:Pa DATA:Patron	atronCd} Nm}	\${DATA:EmpNo \${DATA:EmpNm}	TA: Transpo	A:Carriag	ge}{DAT	A:Total}	
5						合	it (DAT	A:Total}	
,             受注デ·	-夕照会(SP	neet1 /							<u>ب</u> ار
<b><i>e</i> WING</b> Us 愛注日 From	st:nano04-xp er:Adminユーザ Sort	1-2 受注デ Filt	夕照会 - 愛 er	 注データサマリ照会 Column □ □ □ □	≩ Dutputter	V Show O	ersion:2.2 uerv	.0 Release:20	)11/01/07
2010-04-01					J		the second second		14
	Next Back	社員番亏							-
2010-04-30		203							
担当者	受注データサ	マリ照会 受注テ	"一夕照会						
	受注No	受注日 出荷日	得意学 得意	tコード 社 :先名 担	1員番号 西 1当者名	2送業者	送料	受注金額	
<ul> <li>● 5 ♥ ● 単位</li> <li>● 担当者別</li> </ul>	<u>1011</u>	2010-04-02	尾洒屋ななべ	5	203 東海 登	飛脚人	1,000	215,700	
○商品別		2010-04-06	四间座(3/3/ 1)	n 3	203	10.101 C			-
○ 得意先別	1025	2010-04-07	2 物菜7%み			ノロネコ	1,000	65,100	
○仕入先別		2010-04-13	JEAN COV	5	203			distantiane per per	-
○受注日別	1056	2010-04-14	居酒屋ななべ	- z ī	東海登	ノロネコ	1,000	71,000	
		2010-04-22	2	4	203	reschere .	ov menen		-
<b>横</b> 索	1095	2010-04-23	惣菜びみ	]	東海登	ペンギン	1,000	62,300	0
		2010-04-24	4	9	203	275 040 1			
<u>メニューに戻る</u>	1114	2010-04-27	バーラーえんと	:つ J	東海登	71%11211人	1,000	94,000	
				12	183 		合計	508,100	
	5件、検索され。	ました							

更に、Outputter function で Excel に出力できます。

<b>B</b> 3	受注データ照	<b>슲[1].x</b> ls						
	A	В	C	D	E	F	G	
1	<b>墨</b> 於于NL	受注日	得意先コード	社員番号	<b>市</b> 注学学来	2¥ 43	感汗众精	_
2	Z/INO	出荷日	得意先名	担当者名		10.4-4	X/III 89	
3	1011	2010-04-02	5	203	-77% R+0 Å	¥1.000	V015 700	
4	1011	2010-04-03	居酒屋ななべえ	東海 登	Ланар Л	±1,000	≠215,700	
5	1025	2010-04-06	24	203	シロナコ	¥1.000	VEE 100	
6	1025	2010-04-07	惣菜びみ	東海 登	2HAT	±1,000	001,00	
7	1056	2010-04-13	5	203	シロナコ	¥1.000	<u>1 000 تحد</u>	
8	1000	2010-04-14	居酒屋ななべえ	東海 登	ZHANA	+1,000	+/ 1,000	
9	1005	2010-04-22	24	203	~~~ <u>#</u> ~)	¥1.000	462 300	
10	1035	2010-04-23	惣菜びみ	東海 登	~~T~	+1,000	402,000	
11	1111	2010-04-24	49	203	aus BtΩ λ	¥1.000		
12	1114	2010-04-27	パーラーえんとつ	東海 登	7TK HOP / 1	+1,000	404,000	
13						合計	¥508,100	
14								-
	▶ ▶ \受注	<u>データ照会</u> /		•				1

■ Excel で設定可能な『セルの書式設定』

セルの書式設定 🤶 🔀	セルの書式設定 ? 🗙
表示形式 配置 フォント 野線 パターン 保護 文字の配置 横位置(型): 中央揃え ・ 縦位置(型): 中央揃え ・ 下前像にスパースを入れる(E) 文字の制御 「新物速して文体を表示する(W) 「セルを結合する(M)	表示形式     配置     フォント     野線     パターン     保護       フォント名(E)     スタイル(Q):     サイズ(G):       「MS Pゴジック」     標準     「12       「P HOBIRE     第4     9     10       「P HOBIRE     「日本     第4     10       「P HOBIRE     「日本     第2     12       「P HOBIRE     「日本     12     12       「AU     「日本     13     12       「AU     「日本     「日本     12       「AU     「日本     13     12       「AU     「日本     13     13
<u> </u>	<u> </u>
セルの書式設定 ? 🗙	セルの書式設定 ? 🔀
セルの書式設定     ?X       表示形式<     配置     フォント     罫線     パターン     「保護」       フリセット     二     二     二     二       カレマット     三     二     二     二       カレマット     三     二     二     二       カレマット     三     二     二     二       アレット     シャラ川     三     二     二       アレット     デ     ク     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ア     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ク     ア     ア     ア       ア     ア     ア     ア     ア       ア     ア     ア     ア     ア       ア     ア     ア     ア     ア       ア     ア     ア     ア     ア       ア     ア	セルの書式設定     ?       表示形式     配置     フォント     罫線     「パターン」     保護       セルの編めけ     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●

■ Excel で設定可能な『ページ設定』 「『ページ設定』が有効なのは Freel への Outputter 時のみで

ページ設定	K-ジ励定 Excel への Outputter 時のみ
ページ 余白 ヘッダー/フッター シート       印刷の向き     印刷(空)_       日     ・ 縦口 (小)	ページ     奈白     ヘッダ - 799-     シート       上①:     ヘッダ - (2)     印刷(伊)       13 士     印刷(伊)       25 士     13 士       左①     石(円):       2 士     万 - (2)       下(円):     799-(F):       13 士     13 士       下(円):     799-(F):       13 士     13 士       下(円):     799-(F):       13 士     13 士       下(円):     799-(F):       「水平②     「重直図」
<u>OK</u> キャンセル	<u>OK</u> キャンセル
ページ 協定         ?           ページ         余白 ヘッダー/フッター シート           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         印刷(P)           印刷(P)         1792-0////2           (特定しない)         マッグーの編集(Q)           フッター(P)         受注デーの開会           受注デーの開会         マ	ページ目示白     ヘッダー/フッター     シート       印刷(回)     ・     ・       印刷(クトル     ・     ・       印刷(クトル     ・     ・       市のタイトル(①)     「142     ・       月のタイトル(①)     ・     ・       日刷     ・     ・       日期     ・     ・       日期     ・     ・       「日島県印刷(①)     ・     ・       「日島県印刷(①)     ・     ・       「日島県印刷(②)     ・     ・       「日島県印刷(②)     ・     ・       「日島県印刷(②)     ・     ・       「日島県印刷(②)     ・     ・       「日島県印刷(③)     ・     ・       「日島県印刷(③)     ・     ・       「日島市の町(③)     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・       ・     ・     ・   <
OK \$2024711	

1.2.4. Version2.3 の追加機能

追加機能
1. Criteria にマスタ検索用のボタンを付与し、Formから選択する機能。
リストボックスに適していないマスタ検索用に使用できる。
2. Excel テンプレートによる画面作成において四則演算をサポート。
また、Excel で設定した『表示形式』の反映をサポートした。
『2.9 Excel テンプレートの作成』を参照して下さい。

#### ■ Criteriaのマスタ検索

表示题:	30	Parameter id: EmpNo	Criteria class: NumericField 💌
CheckBox:	checked	+	
.abel:	担当者	Validator:	Maxlength: Listbox/Line Size:
Value:		Access value:	Date value:
Help text:			Style:
(1)	inactive 💌		
れをチェックする この機能はTextF III マスタ検索用	と、マスタ検索用( ield/NumericFi のボタン村与	のボタンが付与されFormからX ieldで可能です。 DB力りム名: EmpNo	離釈することができます。このParameterにセットする値のDBカラム名が必須になります。 Io
eWine   Que Query: 受注	r <mark>y を変更 - W</mark> データ膳会(マス	indows Internet Explore 夕照会合む)(社員マスタ照ら	er 💽 💽 🔀 余) 🔲 利時
Condition	(訳: 社員マス	19服会 💌 🙇 🖲	
Statement			
(sql)	Am		
Stater	ECT EmpNo		AS ExpNo.
	None	1.1	AS Name,
	NemeKaria		AS NameKana,
	RegisterCd		AS Sex, AS RegisterCd.
	Register		AS Register
i ner	FROM m_emp		
<th>ment&gt;</th> <th></th> <th>★ Developer Stdie での設定</th>	ment>		★ Developer Stdie での設定
			▼ Developer Stalo Cの設定 (1) A :L : Dr
			(1) Criteria にマスタ検索用のホタンを付与する。
			(2)QueryCondition により、(1)に付与されたボタンに対応する
			SQLを指定する。
			CriteriaのParameter idとQueryConditionのParameter idを
			生しくする 第1人する
	Contrast Contrast		(3) マスタ検索田の Ourry を作成する
🌈 eWing   Qu	ery Condition	を変更 - Windows Inte	(0) ( $()$ ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) ( $()$ ) (()) ( $()$ ) ( $()$
			Query にはUriteria C拍圧した DD ルノム石を昌める。
eWing	Query C	ition を変更	
			★ eWING の画面結果(次ペーシを参照)
		(2)	(4) 選択を押下されたレコードより、検索パラメータにセットされる
			値は Criteria で指定した DB カラム名である。
Condition	id: 社員マ2	て夕照会	
条件で5q1を	いり分ける場合		
Query Con	dition: EmpNo		(二) 积厚油
	·索		
7234			
<ul> <li>マスタ検索に</li> </ul>	(外では、Choice	isi値の東力は必須です。	

e WING Use	t:nano04- r:eWing S	-xp System 1-	-2 受注	データ服会 - 受診	データ感	Ŷ	23	Version:2.3.0 Release:2011/	01/24
受注日 From		Sort	Filter	Colun	n 🗌	Outputter	Show Que	iry	
2010-04-01	選択 社	周委号▼▲ 名	前∀ <b></b> 本	力ナ名前マー	性別マム	事業所コードマ▲	南美所マム		~
受注日 To		104 正門	意子	ショウモン ケイコ	女	1	東京本社		
2010-04-30		105 森上	偉久馬	モリウエ イクマ	男	1	東京本社		
相当者 (1)	0	106 田中	和明	タナカ カズアキ	男	1	東京本社		
1		107 葛梯	孝史	カッラギ コウシ	男	1	東京本社		
得食体コード		109 秋山	秀樹	アキヤマ ヒデキ	男	1	東京本社		
		110 加藤	秦江	かウ ヤスエ	女	1	東京本社	Queryの実行結果	
414-1		203 東海	<u>2</u>	トウカイ ノボル	男	20	大阪支社		
	0	204 川村	E	カワムラ タダシ	男	20	大飯支社		
		206 古田	典央	フルタ ノリオ	男	20	大阪支社		
商品コード		207 松沢	絨一	マツザワ セイイチ	男	20	大飯支社		
		208 新田	哲也	ニッタ テツヤ	男	20	大阪支社		
按应		209 平野	彩子	ヒラノ アヤコ	女	20	大阪支社		
12.75		210 成宮	真紀	ナルミヤ マキ	女	20	大販支社		
	0	212 福沢	賢治	つうザワ ケンジ	男	20	大飯支社		
メニューに戻る	0	303 高橋	良男	タカハシ ヨシオ	男	30	北九州支社		×
部 • 🍘 eWing   Form を変	E 🏀 SC	OLiteManager	<b>#</b> \$	注デーク開会 ×	合	• 🛛 - 🖂 🖶	• ~-5@	<ul> <li>セーフティ(S)・ ツール(Q)・</li> </ul>	0· '
e WING Form the Use	t:nano04 r:eWing S	QLiteManager •xp System	<b>●</b> 党 -2 受注	注デーク照会 × デーク照会 - 受;	 1データⅢ	• 🖸 • 🗖 🖷	• ~-50	・ セーフティ(5) ・ ツール(2) ・ ( Version:2.3.0 Release:2011,	0• ' /01/24
部・Gewine   Form を決 <i>e W I N G</i> Hoo 以app 受注日 From	t:nano04 r:eWing S	OLiteManager Hxp 1 System 1 Sort (	<mark>の</mark> 党 -2 党注 Filter	注デーが開会 × データ開会 - 受け Colur	▲ 1データ団 nn   (	• 🔝 - 🖾 🖷	・ページ(P) Show Qu	・ セーフティ(S) ・ ツール(Q) ・ ( Version:2.3.0 Release:2011, SP <u>v</u>	0• ' /01/24
8日 ・ Gewrat   Form を支 C W I N G Hos 受注日 From 2010-04-01	使 GSS d:nano04 sr:eWing S 「選択社	OLikeManager -xp 1 System 1 Sort L테클북누소 名	●党 -2 受注 Filter 前マ▲	注デーク照会 × データ照会 - 受; Colur カナ名約▼▲	☆ 1データ照 nn   (   社別★▲	・ 図 ・ ロ 編 会 Outputter 事業所コードマム	・ページ型 Show Qu 事業所マム	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, RPy	0• ' /01/24
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>・ い い の けっこ</li> <li>・ い い い い い い い い い い い い い い い い い い い</li></ul>	使 後SG tinano04 srieWing S 遅訳社	QLikeManager Hoop 1 System 1 L同音号マ本 名 104 正一	● 党 -2 受注 Filter 前マス	注デーダ照会 × データ照会 - 受; Colur カナ名前 + 本 ショウモン ケイコ	主データ照 nn 1 仕別マム 女	・ 記 · 口 備 会 Outputter 事業所コードマム 1	●・ページ(型) <u>Show Qu</u> 事案所▼▲ 東京本社	・ セーフティ(S) ・ ツール(Q) ・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0• * /01/24
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>・ の eWrat   Form を</li></ul>	使 後S( tinano04 srieWing S	0LiteManager Pxp 1 System 1 Soft 2 대출음号♥▲ 2 104 正™ 105 森上	● 党 -2 受注 Filter 前▼▲ 1 重子 : 健久馬	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名前 ×▲ ショウモン ケイコ モリウェ イクマ	主データ照 nn 住別*** タ 男	D C C C C C C C C C C C C C C C C C	<ul> <li>ページ(2)</li> <li>Show Qu</li> <li>事業所する</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	<b>0</b> • * /01/24
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>・ の eWrat   Form を</li></ul>	た またの の の で を が の の の の の の の の の の の の の	201.8eManager 1 - xp 1 Sort 1 注員書号 ★本 名 104 正 105 蒋上 106 田中	<ul> <li>クラ</li> <li>-2 受注</li> <li>Filter</li> <li>前マス</li> <li>重子</li> <li>(偉久県)</li> <li>和明</li> </ul>	注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名前 ×▲ ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ	主データ照 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	・ D ・ D 備 会 Outputter 事業所コードマス 1 1 1	<ul> <li>・ ページ(型)</li> <li>Show Qu</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0• <sup>*</sup> /01/24
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>ク ド ト ハ の けっこの</li> <li>ウ注日 From</li> <li>2010-04-01</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30</li> <li>辺10-04-30</li> <li>担当者</li> <li>107 (第二)</li> </ul>	定 後S( st:nano04 fr:eWing S	20. MeManager - xp System 1 50st 104 正 105 森上 106 田中 107 幕城	<ul> <li>● 受</li> <li>-2 受注</li> <li>Filter</li> <li>前×A</li> <li>重子</li> <li>健久馬</li> <li>和明</li> <li>2 幸史</li> </ul>	注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名前 × ▲ ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ	まデータ照 1 1 1 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	・ D ・ D 備 Cutputter 事業所コードマネ 1 1 1 1	<ul> <li>・ ページ(型)</li> <li>Show Qu</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0• <sup>*</sup> /01/24
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>ク W I N の Hot Use</li> <li>受注日 From</li> <li>2010-04-01 回</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30 回</li> <li>担当者</li> <li>107 通</li> <li>得意先コード</li> </ul>	王 後 S( st:nano04 er:eWing S 愛祝社 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	20. MeManager - xp System 1 50st 104 正 105 森上 106 田中 107 幕城 109 秋山	<ul> <li>              ・2 受注             Filter             前             ・</li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × A ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ	上 テータ四 100 11 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	・ D ・ D ・ 日 会 Outputter 事業所コードマス 1 1 1 1 1	<ul> <li>ページ(型)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0• ×
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>ク W / N の りしの</li> <li>ウ注日 From</li> <li>2010-04-01</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30</li> <li>2010-04-30</li> <li>担当者</li> <li>107</li> <li>得意先コード</li> </ul>	理 後 S( st:nano04 gr:eWing S 愛訳社 日 日 日 日 日	20. MeManager - xp System 1 50st 104 正 105 森上 105 森上 106 田中 107 幕城 109 秋山 110 加湖	<ul> <li>         ・2 受注         Filter     </li> <li>         新学会     </li> <li>         ・目前である。</li> <li>         ・日本</li> <li>         ・</li> <li>         ・</li> <li>         ・</li> <li></li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × A ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ カトウ ヤスエ	まデータ照 性別 学▲ 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男 男	・ D - C - 備 Outputter 事業所コードマネ 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul> <li>ページ(型)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所マム 東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0 · ×
<ul> <li>・ の eWrat   Form を変</li> <li>ク W / N の りしま</li> <li>受注日 From</li> <li>2010-04-01</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30</li> <li>2010-04</li></ul>	理 後 Si dt:nanc04 cr:eWing 5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	20. ite Manager - xp Sort 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	● 受 -2 受注 Filter 前▼本 1 重子 : 偉久馬 ○ 和明 : 孝史 」秀相 	注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ かり ヤスエ iterialこセットされ		・ D ・ D ・ 日 会 Outputter 事業所コード・A 1 1 1 1 1 1 1 20	<ul> <li>ページ(型)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0- ×
<ul> <li>Wrat   Form を変</li> <li>C W I N C Use</li> <li>受注日 From</li> <li>2010-04-01</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30</li> <li>2010-04-30<td>連 後 Si ま:namo04 pr:eWing Si 望訳 社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇</td><td>20. MeManager - Sp Sort 104 正 105 森上 105 森上 106 田中 107 幕城 109 秋山 110 加湖 功う人名:Emp</td><td><ul> <li>デジ</li> <li>-2 受注</li> <li>Filter</li> <li>前マム</li> <li>第一</li> <li>(偉久馬)</li> <li>和明</li> <li>(偉久馬)</li> <li>和明</li> <li>(貴史)</li> <li>(貴根)</li> <li>(長祖)</li> </ul> </td></li></ul>	連 後 Si ま:namo04 pr:eWing Si 望訳 社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	20. MeManager - Sp Sort 104 正 105 森上 105 森上 106 田中 107 幕城 109 秋山 110 加湖 功う人名:Emp	<ul> <li>デジ</li> <li>-2 受注</li> <li>Filter</li> <li>前マム</li> <li>第一</li> <li>(偉久馬)</li> <li>和明</li> <li>(偉久馬)</li> <li>和明</li> <li>(貴史)</li> <li>(貴根)</li> <li>(長祖)</li> </ul>	注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ かり ヤスエ iterialこセットされ	上 テ - 今四 1 1 2 5 - 今四 1 1 2 5 - 今四 1 2 5 - 今四 1 2 5 - 今四 1 2 5 - 今四 1 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9 - 9	・ D · D · 日 · 日 つutputter 事業所コード・A 1 1 1 1 1 1 20 20 20	<ul> <li>ページ(型)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>大阪支社</li> <li>大阪支社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0- ×
<ul> <li>Wret   Form を変</li> <li>アメリアの 地域</li> <li>アメリアの アメリアの での</li> <li>アメリアの アメリアの アメリアの での</li> <li>アメリアの アメリアの アメリアの での</li> <li>アメリアの アメリアの アメ</li></ul>	連 後 SC ま:nano04 pr:eWing S 望訳 社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	20. MeManager - xp Sort 105 森上 106 田中 107 幕城 109 秋山 110 加湖 功う人名:Emp 206 古田	<ul> <li>● 受</li> <li>Filter</li> <li>前▼ム</li> <li>1 重子</li> <li>2 役丸馬</li> <li>2 和明</li> <li>2 赤相</li> <li>3 赤祖</li> <li>3 赤祖</li> <li>3 赤祖</li> <li>3 赤祖</li> <li>3 赤祖</li> <li>4 未史</li> <li>1 未久</li> <li>1 未久</li> </ul>	注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ から ヤスエ iterialこセットされ フルタ ノリオ		・ D ・ D ・ 日 会 Outputter 事業所コード・A 1 1 1 1 1 1 1 1 20 20 20 20	<ul> <li>ページ(型)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所マム</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>東京本社</li> <li>大阪支社</li> <li>大阪支社</li> <li>大阪支社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0- ×
<ul> <li>Wrat   Form を変</li> <li>アメリア の 1000</li> <li>アメリア の 10000</li> <li>アメリア の 10000</li> <li>アメリア の 1000</li> <li></li></ul>	連 後 SC ま:nano04 sr:eWing S 望線 社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	20. MeManager - xp Sort 105 新上 106 田中 107 幕編 109 秋山 109 秋山 109 秋山 109 秋山 206 古田 207 松淵		注データ照会 × データ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ から ヤスエ iterialこセットされ フルタ ノリオ マッザワ セイイヨ		・ D ・ D ・ 日 のutputter 事業所コード・A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 20 20 20 20 20	<ul> <li>ページ(2)</li> <li>Show Que</li> <li>事業所 (4)</li> <li>東京本社</li> <li>大阪支社</li> <li>大阪支社</li> <li>大阪支社</li> </ul>	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0 · · ·
<ul> <li>Wrat   Form を変</li> <li>アレン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン</li></ul>	速 後 SC ま:nano04 sr:eWing S 発釈社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	20. MeManager - xp Sort 105 茶上 106 日中 107 幕点 106 日中 107 幕点 109 秋山 110 加期 功う人名:Emp 206 古田 207 松淵 208 新田	<ul> <li>デジー</li> <li>マジュ</li> <li>Filter</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第二</li> <li>第二</li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ カトウ ヤスエ iterialこセットされ フルタ ノリオ マッザワ セイイヨ ニッタ テンヤ		Dutputter     Uutputter     Uutputter     The Final     The final	・ページ(2)           Show Que           事業所 くん           東京本社           大阪支社           大阪支社           大阪支社           大阪支社	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	<b>0</b> • × /01/24
	速 後 Si tinang04 preWing Si 望線 社 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	20. MeManager - xp Sort 105 第上 106 日中 107 幕点 106 日中 107 幕点 109 秋山 109 秋山 109 秋山 207 松淵 208 新田 209 平野	<ul> <li>デジー</li> <li>マジュ</li> <li>Filter</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第一</li> <li>第二</li> </ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ カトウ ヤスエ iterialこセットされ フルタ ノリオ マッザワ セイイヨ ニッタ テッヤ ヒラノ アヤコ		Dutputter     Uutputter     The Final     The Final	・ページ(2)           Show Que           事業所 くん           東京本社           大阪安社           大阪安社           大阪安社           大阪安社           大阪安社	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0 · * //01/24
<ul> <li>Wrat   Form を変</li> <li>C W / N C いいののののののののであります。</li> <li>受注日 From</li> <li>2010-04-01 回</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30 回</li> <li>2010-04-30 回</li> <li>担当者</li> <li>107 第</li> <li>得意先コード</li> <li>信</li> <li>住入先コード</li> <li>信</li> <li>検索</li> </ul>	速 後 S た nano04 preWing S 受 訳 社 の の の の の の の の の の の の の	Sort         1           Sort         1           (日本日本市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内市内	<ul> <li>一2 受注</li> <li>Filter</li> <li>第一子</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第二日</li> <li>第二日</li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ かり ヤスエ iterialこセットされ マルタ ノリオ マッザワ セイイヨ ニッタ テッヤ ヒラノ アヤコ ナルミヤ マキ		Dutputter     Uutputter     The second	・ページ(2)           Show Que           事業所 くん           東京本社           大阪委社           大阪委社           大阪委社           大阪委社           大阪委社           大阪委社           大阪委社	・ セーフティ(S)・ ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0• × /01/24
<ul> <li>Wrat   Form を変</li> <li>アレン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	速 後 S た nano04 preWing S 受 現 社 の の の の の の の の の の の の の	Sort         1           Sort         1           Sort         1           104 正         1           105 森上         1           106 田中         107 幕点           107 幕点         109 秋山           109 秋山         100 和潮           206 古田         207 松淵           208 新田         209 甲對           209 甲對         210 成署           212 羅洲         212	<ul> <li>デジー2 受注</li> <li>Filter</li> <li>第一子</li> <li>第一子</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第一日</li> <li>第二日</li> <li>第</li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ かやう ヤスエ iterialこセットされ マルタ ノリオ マッザワ セイイヨ ニッタ テッヤ ヒラノ アヤコ ナルミヤ マキ フクザワ ケンジ		Dutputter     Uutputter     The Field     The Field	・ページ(2)           Show Que           事業所・本           東京本社           大阪委社	・セーフティビン・ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, STY	0 · <sup>3</sup> /01/24
<ul> <li>Wrat   Form を実</li> <li>アメリア の しま</li> <li>受注日 From</li> <li>2010-04-01</li> <li>受注日 To</li> <li>2010-04-30</li> <li>2010-04-30</li></ul>	連 後 S # mano04 # rewing S 型 訳 注 Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q Q	Sort         1           Sort         1           Sort         1           104 正         1           105 森上         1           106 田中         107 幕点           107 幕点         109 秋山           109 秋山         100 和潮           206 古田         207 松淵           208 新田         209 甲對           209 甲對         210 成百           212 福淵         303 高橋	<ul> <li>デジー</li> <li>デジー</li></ul>	注データ照会 × アータ照会 - 受け Colur カナ名約 × ショウモン ケイコ モリウエ イクマ タナカ カズアキ カンラギ コウシ アキヤマ ヒデキ カトウ ヤスエ iterialこセットされ マルタ ノリオ マッザワ セイイヨ ニッタ テッヤ ヒラノ アヤコ ナルミヤ マキ フグザワ ケンジ タカハシ ヨシオ		Dutputter     Uutputter     The formula     The formula	・ページ(2)           Show Que           事業所           東京本社           大阪阪支社           大阪阪支社	・セーフティビン・ツール(Q)・ ( Version:2.3.0 Release:2011, RIY	0- × /01/24

マスタが階層化されている場合(上記例では仕入先コード――>商品コード)は商品コー ド検索時に仕入先コードで絞込みも可能です。

## 1.2.5. Version2.4 の追加機能

	追加機能
1.	Column設定の機能追加。
	① Query から Column 変更を可能にした。
	② Column を使用している Query 一覧を把握できるようにした。
2.	日付型変換と数値型 NULL 変換を Query 定義以外に行える機能を追加。
	Database 定義にて、
	① 日付型の Format (例:yyyy-MM-dd HH:mm:ss.SSS)
	(2) 数値型は NullToZero を行うかとうか。
	を指定し、あとは Column 設定で表示 Format を指定する。
	「Select * From Table名」で抽出する場合を考慮している。
3.	検索パラメータで小文字->大文字変換する Criteria Class を追加。
	Database には必ず大文字で入力されている場合、わざわざ Caps Lock で大文字
	入力するのではなく、入力時に自動変換する機能です。
4.	Excel テンプレートによる画面作成や Excel 保存の機能追加。
	① コンボボックスやラジオボタンの場合、選択肢 Code と選択肢名称を両方出力
	する機能を追加。(Excel 保存時に検索パラメータを出力するため)
	② Excel テンプレートの設定シートに Header 開始行を指定可能にし、
	開始行以前は自由にレイアウトできる機能を追加。
	③ 画面上の項目幅を抽出したデータ長に合わせる機能を追加。

POEXKEY		Sort	Filter	Column	Outpu	tter <u>Show</u>	Query			
AccessKey	検索/	パラメータのサン	·プル 2							
1234	1	食索バラメータ:	チェック	10						_
本語名称	-		コンボ	1001:台湾支	<sup>z≹</sup> ◀━	① 『選択	肢 CODF ・ 選‡	12.111日本11日本11日本11日本11日本11日本11日本11日本11日本11	で表示	
रा-			ラジオボ	タン 1:担当者別					C A/I	
Check		現在の時刻	Japai	nese UserID Us	serGroup	AccessLevel Ac	ccessKey	<b>T</b>		
xt	2011	-02-22 17:3	4:24 2/『イトラ	& admin SY	STEM A	DMIN 12	34			
	]		コンボや	ラジオボタンはValueと	Description;	が両方表示される。				
mber										
	① 白		アウト							
己的信告		田なレイ	ノクド			D	E F		-	
E 19 1/m /5 /ボ		- F	<b>\</b>	В	C	D	E I	F	G	Н
湾支社	✓ 2	検索パラ	ッメータ:	チェック	\${param	eter:CheckBo	ox}			
オボタン	Кз			コンボ	\${param	eter:Register	}			
担当者別	4			ラジオボタン	\${param	eter:radio}				
商品別		ヨカの	中方山	lananaga	LlooriD	HeerGroup	Access and	Accordiou		
1年息元別 什入先別	7 0	- 3兄 4主い。 (F) A T A・3月・	/呵烈] 左/ひ時を曲	CIDATA: Japan	COSEND		CLESSLEVEI CLDATA: Accord	CLESSNEY	l lock/ovi	
受注日別	υ	UNIA St	エレン『弓梁引』	φίρνιν.nabar	INDAIA.	φίρατα Οσε	I I DAIA.ALLES	INTA.ALLE	ssneyr	
栓壶	9			コンボやラジオ:	ボタンはV	alueとDescri	ptionが両方表示	示される。		
12.77	10				1				200- 	
	11		Α.	<u> </u>		C				
ユーに戻る	40	1		( (	Dataの範	进				•
2) Header 開	月始行を	指定		6	Header <i>O</i> ,	)開始(Ver2.4	(対応)			

1.2.6. Version2.5 の追加機能

	追加機能
1.	eWING の複数立ち上げ(ブラウザのウィンドウが別)を完全サポートしました。
	Version2.5以前も eWING の複数立ち上げは可能でしたが、Function ボタンを
	使用できないという制限がありました。
	(下記に Web ブラウザと Web サーバのセッション管理を説明)
	問題になる Function の動きは、
	① [ブラウザのウィンドウ] -> [ポップアップウィンドウ] でパラメータ入力
	②[ポップアップウィンドウ]->[ブラウザのウィンドウ]に結果を表示
	になります。①の段階ではセッション ID が [ポップアップウィンドウ] に引継が
	れます。問題は [ポップアップウィンドウ] でのリクエストのセッション ID には
	最初に立ち上げたブラウザのセッション ID がセットされることです。
	★ eWING はセッション ID が引継れることを前提にしている。
	Version2.5 でポップアップウィンドウをインラインフレームに変更する事で対応
	しました。

セッションの管理は、セッション ID と呼ばれる識別情報を Web アプリケーションがブラウザに 預けることによって行われる。ブラウザは、Web サイトにアクセスする際、毎回このセッション ID を添えて HTTP リクエストを送る。Web アプリケーションは、同じセッション ID の HTTP リク エストを送ってくる相手を同一のWeb クライアントと見なす。



注意点: IE8では別々なブラウザウィンドウでも同じコンテンツにアクセスすると、 セッションIDが共有されてしまいます。(デフォルトの状態) 下記URL(IEサポートチームのブログ)に記載されていますので、共有しない設定変更を して下さい。

http://blogs.technet.com/b/jpieblog/archive/2010/05/10/3331472.aspx

■ インラインフレーム



Active Session 照会もインラインフレームに変更されています。



- 1.3. システム環境
- 1.3.1. 最低限のシステム構成
- 実行環境



- 1.3.2. 推奨のシステム構成
- 実行&開発の環境(Apache を導入)



#### 1.4. eWINGお試し版の使用方法

最低限 JAVA と Tomcat は必須です。(eWING インストール環境を参照)

環境が整ったら、お試し版をダウンロード(eWing.war)し、Tomcat のホームディレクトリ下の webapps ディレクトリにこの eWing.war を配備して下さい。

これだけでお試し版がご使用できますが、開発ツール (DeveloperStudio) は使用できません。本ユーザーズガイドを参考にして、ご購入を検討して下さい。



#### 1.5. 動作環境

- 1.5.1. 対象データベース
- データベース: JDBC ドライバーが提供されている RDBMS※1
- 1.5.2. eWINGインストール環境
- (インストール環境※2)
- OS: Tomcat がインストールできる OS<sup>※3</sup>
- CPU: Pentium 4 と同等以上
- メモリ:512MB以上
- WEB コンテナ: Tomcat5.5 系、 Tomcat6 系
- JAVA: JDK1.5 系 、 JDK1.6 系
- 使用 HD 容量:約 20MB※4
- 1.5.3. 実行クライアント
- OS: ブラウザがインストールされているもの※5
- ブラウザ:IE6、 IE7、 IE8、 Firefox3.6系、 Opera9.6系、 Opera10系
- Safari4系、 Google Chrome4.1系※9
- Excel: Excel 2000 以上※6、※7
- PDF: Adobe Reader がインストールされている※8
- ※1 実際に、動作環境の検証を行ったデータベースは
   ORACLE 10g 、 SQL Server 2005 、 SQL Server 2008 、 MySQL5.1 、 Postgesq18.4
- ※2 インストールするアプリケーションサーバの最小スペックの数値です
- ※3 実際に、動作環境の検証を行った OS は Windows 2000 Server 、 Windows XP SP3 、 Windows Server 2008 、 Linux(CentOS 5.3)
- ※4 eWING本体のインストールに必要な容量です この他に、データの保存領域が必要となります
- ※5 実際に、動作環境の検証を行った OS は Windows 2000 Server 、 Windows XP SP3 、 Windows Server 2008 、 Linux(CentOS 5.3)
- ※6 画面に表示した表を Excel 形式で出力して開く場合に必要
- ※7 Excel ファイルは拡張子が xls のファイルのみサポート
- ※8 画面に表示した表を PDF で開く場合に必要
- ※9 IE6, IE7 を除き eWING 複数立ち上げはできません。(プロセス間セッション共有)
   IE8 についてはセッション共有を解除する設定が可能です。

## 2. eWINGの設定

## 2.1. 概要

eWING には開発ツール (eWing Developer Stduio) が付属しています。

<u>http://サーバ名/eWingStudio/admin/でアクセスしますと下記の画面が表示されます。</u>

ユーザ名:		eWING のご購	入時にユーザ名/パスワート
パスワード:		をお教えいた	します。
ロダイン			
Wing Developer Studio			
eWing   サイト管理			
Developer			
1. Menu定義	<b>骨</b> 追加	変更	
2. Report定義	<b>争</b> 追加	変更	
3. Query定義	<b>争</b> 追加	変更	
4. Criteria定義	♣追加	変更	
5. Choices定義	♣ 追加	変更	
6. Column設定	♣ 追加	変更	
7. Column簡易修正	<b>争</b> 追加	変更	
8. Criteria簡易修正	<b>争</b> 追加	変更	
9. Choices簡易修正	<b>争</b> 追加	変更	
Security_Assign			
1. MenulこSecurityをAssign	●追加	変更	
2. ReportIこSecurityをAssign	🗣 j自力D	変更	
3. ParameterIこSecurityをAssign	♣ 這加	変更	
Setting			
1. eWing設定	🗣 追加	変更	
2. Database設定	🛖 這方面	変更	
3. LoginMode設定	♣ 追加	変更	
4. UserGroup設定	4追加	変更	
5. AccessLevel設定	♣ 追加	変更	
6. Function設定	4追加	変更	
7. User設定	<b>4</b> 1自力D	変更	

- (2) Developer サイト管理
   開発者が色々なレポート(画面)構成(Menu、Form、LinkForm、Query、Criteia、Choices)
   を定義するサイトになります。
- (3) Security Assign サイト管理Security を設定するサイトになります。







## 2.2. DeveloperStudioの共通仕様

#### 2.2.1. 画面遷移と機能

サイト管理で処理を選択すると、「変更リスト」画面が表示され、そこから第1カラムを クリックすると各変更画面に遷移します。

∍Wi	ng Developer S	Studio			್ರಿರಿ≣ <b>ಕ system</b> .	バスワードの変更 / ログアウト			
ホーム、Developer、2. Form定義									
eW	/ing   変更する	Form	を選択		1	Form を追加 +			
Q,	8		検索 2	)		ウイルタ			
操作	F:		実行 5個の内ひとつも読	。 選択されていません		create date で絞り込む いつでも			
	Menuタイトル マ	Menu id	Create date	Modified date	(4)	今日 過去 7 日期			
	1-1 社員情報	サンプル	2010年9月25日11:36:50	2010年10月11日15:51:18		今月			
	1-2 受注データ照会	サンプル	2010年9月25日11:40:20	2010年10月11日13:25:18		今年 			
	1-3 商品系マスタ	サンプル	2010年9月29日17:39:48	2010年10月11日14:03:35		modified date で級句 込む			
	2-1 検索バラメータ	サンプル	2010年10月11日11:57:57	2010年10月11日14:03:26		いつでも 今日			
	2-3 取引先系マスタ	サンプル	2010年9月30日10:22:52	2010年10月11日14:03:54		過去 7 日間 今月			
5 2	. Form定義					今年			
	eWi R-ム eW 見 注 パ ロ 日 日 日	Wing Developer 9 K-ム > Developer 9 2: Form eWing   変更する 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 」 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し	eWing Developer Studio K-ム > Developer > 2. Form定義 eWing   変更する Form 中には 1-1社員情報 サンフル 1-2受注データ照会 サンフル 2-1検索パラメータ サンブル 2-3取引先系マスタ サンブル 5 2. Form定義	Wing Developer Studio           R<-ム > Developer > 2. Form定義           eWing   変更する Form を選択           ●         使素         ②           Image: State of the s	Wing Developer Studio           Rr-ム、Developer > 2. Form定義           eWing   変更する Form を選択           原作:         変更する Form を選択           原作:         変更する Formを選択           回 Menu多作ル ● Menu id Create date Modified date         1-1 社員情報           サンブル         2010年9月25日11:36:50         2010年10月11日15:51:18           1-2 受注データ螺会 サンブル         2010年9月25日11:40:20         2010年10月11日13:25:18           1-3 商品条マスタ サンブル         2010年10月11日11:57:57         2010年10月11日11:57:57           2-1 検索パラメータ サンブル         2010年9月30日10:22:52         2010年10月11日14:03:54           5 2. Form定義	Wing Developer Studio       たこそ system.         Kr-LA: Developer > 2. Form を選択       ①			

① 追加をする場合は+をクリック。

- ② 第1カラムを曖昧検索する機能
- ③ チェックボックスにチェックした全てを一度に削除する機能
- ④ Create Date/Modified Date でフィルタする機能

eWi	ng Developer S	Studio			ರ್ಧ ಕ್ರ	tem. パスワードの変更 / ログアウト
ホーム	> Developer > 7, Criteri	ia簡易修正				
eW	/ing   変更する	Paramet	er を選択			(Parameter を追加  +)
操作	F:		実行 70個の内ひとつも選択る	訪れていません		
	Criteria id	▼ 表示順	Parameter id	Criteria class	Label	Validator
	仕入先サマリ照会	10	OrderdayFm	DateField 🔽	受注日 From	必須入力 😒
	仕入先サマリ照会	20	OrderdayTo	DateField 💌	受注日 TO	必須入力 💌
	仕入先サマリ照会	30		Line		💌
	仕入先サマリ照会	40		FieldSet 💌	集計キー	💌
	仕入先サマリ照会	50	Supplier_Sum	CheckBox 💌	仕入先	💌
	仕入先サマリ照会	60	ProductDivide_Sum	CheckBox 💌	商品分類	💌
	仕入先サマリ照会	70	Product_Sum	CheckBox 💌	商品コード	💌
	仕入先サマリ照会	80		FieldSetEnd 💌		💌

「変更リスト」画面で直接変更を可能にしています。但し検索機能はありません。

- 変更を可能にしている画面一覧
  - ・Developer サイト

Column 簡易修正 · Criteria 簡易修正 · Choices 簡易修正

・Setting サイト

Database 設定・LoginMode 設定・Function 設定・User 設定

ホーム > Developer >	2. Form定義 > 1-1 社員情報	
eWing   Fo	rm を変更	し履歴
<b>#</b> 前除		(保存して編集を続ける) 保存
Menuタイトル:	1-1 社員情報	
Menu記下のForm	<b>→</b> 覧	
Form: 社員情報照	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 🗖 前期余
表示順:	10 Form名: 社員情報照会	
Query選択:	社員情報照会 🔍 /変更 Crteria選択: 社員情報照会 💌 /変更 Functio	on選択: STD 💌
LinkForm選択:	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
独自フォーマットの	場合(StyleSheet/Jasper Report) (表示)	

#### ① 変更履歴照会

ホーム > Developer > 2. Form定義 >	1-1 社員情報 > 周	異歴	
eWing   変更履歴: 1·	-1 社員情報	反	
日付/時刻	ユーザ	操作	
2010年12月10日16:17:22	system	form "社員情報照会" の list_per_page を変更しました。	

### ② 全体の削除

eWing | よろしいですか?

Form "1-1 社員情報"を削除しますか? 関連づけられている以下のオブジェクトも全て削除されます:

- Form: 1-1 社員情報
  - Menu: ■ Form: 社員情報照会

はい。

③ 削除

チェックした対象レコードのみ削除します。

④ 関連するオブジェクトが存在する時は「変更」、ない場合は「追加」ボタンを表示しま す。

⑤ 保存ボタン

追加の場合:	保存してもう	一つ追加	保存して編集を続ける	保存
変更の場合:	別名で保存	保存して	編集を続ける保存	一部の画面では 「別名で保存」が ありません。
但しポップアッ	・プ画面の場合	は保存	ボタンのみになりま	っす。

(関連するオブジェクトへのリンクのケース)

★ 太字は必須入力です。

# 2.3. Settingサイト管理

## 2.3.1. eWing設定

eWing Devel	loper Stud	io								ようこそ system. ಗೆಡರ	ワードの変更 / ログアウト
$ \pi \vdash \mathcal{L}_{A} > \text{Setting} > 1. $	eWing設定 > eV	/ing									
eWing   eV	Ving Con	fig を溺	更								展歴
EWING Config:	eWing			検索レコード制	- 限:		禁則文字:	SQLY	ンジェクション対策		
StyleSheetPat	h: /conf/eWing/	stylesheet	t/xsl	JasperPath	n:	/conf/eW	ing/stylesheet/ja	sper	TemplatePath:	/conf/eWing/template	
	CatalinaPathè	75				CatalinaP	ath <b>ë</b> TF			CatalinaPath®2下	
User Table:	DataBase 💊	1	Database選択:		~	中间	Xml:	/conf/e	Wing/eWingUser.xml		
	User Tableの?	存場所		ユーザ認証を別 省略時は本Stu	DB TH dio TO	う場合 レーザ認証		×mlの場合	8		
ユーザ認証を別DE	Bで行う場合 (表	<b>T</b> .)									
Function画面のり	ナイズ										
Sort画面の幅:		400	Sort画面の高	55:		250	Sort指定の	個數:	3		
Filter画面の幅:		500	Filter画面の	高さ:		280	Filter指定(	の個数:	3		
Column画面の	<b>6</b> :	700	Column画面	の高さ:		350					
Outputter画面の	の幅:	600	Outputter	面の高さ:		380					
Chart画面の幅:		800	Chart画面の	:ち高		400					
Default Format											
Date Format:		уууу/ММ	M/dd		Nu	mber For	mat:	#,##0			
<b>#</b> 肖·耶余										保存して編	集を続ける保存

項目	データ型	必須	説明
EWING Config	Char	0	'eWing'固定
検索レコード制限	Integer		検索レコード制限を設定すると、Query 実行後のレコー
			ドがこの値を超えた場合検索パラメータを補充する旨
			のメーセージが出力されます。
禁則文字	Char		検索パラメータに入力できない禁則文字を設定します。
			この項目は SQL インジェクションを防ぐ目的で設定し
			ますが、eWING でも考慮しています。
			例えば、検索パラメータに「A or "="」と入力されて
			も全件検索されることはありません。
StyleSheetPath	Char	0	CatalinaPath 配下を設定します。Default を変更する必
			要はありません。
JasperPath	Char	0	CatalinaPath 配下を設定します。Default を変更する必
			要はありません。
TemplatePath	Char	$\bigcirc$	CatalinaPath 配下を設定します。Default を変更する必
			要はありません。Ver2.2で追加
User Table	Choices	$\bigcirc$	「DataBase」、「xml」から選択します。
			User 認証を行うメディアを設定します。
Database 選択	ForeignKey		ユーザ認証を別 DB で行う場合、Database 設定が必要
			です。詳細は「ユーザ認証を別 DB で行う場合」を参照
			して下さい。
Xml	Char		V1.xの互換性を保持するためも項目です。通常は
			Default を変更する必要はありません。

Function 画面の サイズ	Integer	0	各 Function 画面の幅・高さを設定します。通常は Default を変更する必要はありません。
Sort 指定の個数	Integer	0	Defaultは3個です。個数を増減する場合に設定します 個数を増加させた時は画面の高さも増加して下さい。
Fillter 指定の個数	Integer	0	Defaultは3個です。個数を増減する場合に設定します 個数を増加させた時は画面の高さも増加して下さい。
Date Format	Char		CriteriaでDateFieldを選択した時のDefault Format になります。
Number Format	Char		Form または LinkForm に表示する数字型の Default Format になります。

#### ■ ユーザ認証を別 DB で行う場合

「ユーザ認証を別 DB で行う場合」をクリックして下さい。

別 DB とは業務システムとユーザ管理を一元化するケースを想定しています。

ユーザ認証を別DBで行う場合(非表示)		
SQLとDBのカラム名		
User抽出 sql:		< ×
User id:	User password:	
User name:	User group:	
Access level:	Access key:	Admin role:

項目	データ型	必須	説明
user 抽出 sql	Char	0	ユーザ認証を行う SQL を直接設定して下さい。
User id $\sim$	Char	$\bigcirc$	上記 SQL のカラム名を設定して下さい。
Admin role			

#### 2.3.2. Database設定

Wing Devel	loper Studio	ようこそ <b>system.</b> パスワードの変更 / ログアウ				
− <i>L</i> <sub>A</sub> > Setting ≥ 2.	Database設定 > eWing_sqlite					
Wing   Da	atabase を変更		(履歴)			
Database:	eWing_sqlite					
Jdbc driver:	org.sqlite.JDBC					
Url:	jdbc:sqlite:\$ContextPath\WEB-IN	IF\classes\Sample_data.db				
	サンブル jdbc:orade:thin:@localhost:1521; jdbc:sqlserver://localhost:1433;Di jdbc:mysql://localhost:3306/ewing jdbc:spostgresql://localhost:5432/4 jdbc:sqlite:DBが存在するパス(\$Catali	ewing atabaseName=ewing g ewing naPathと\$ContextPathが彼用可能)				
User:		Password:				
日付型Format:	yyyy-MM-dd HH:mm:ss	□ 数値型NullToZero				
	例:yyyy-MM-dd HH:mm:ss.SSS					

項目	データ型	必須	説明
Database	Char	0	データベースの ID。
			LoginMode 設定から参照されます。
Jdbc driver	Choices	0	Jdbc driverを下記から選択します。
			Oracle.jdbc.driver.OracleDriver
			com.icrosoft.sqlserver.jdbc.SQLServerDriver
			com.mysql.jdbc.Driver
			org.postgresql.Driver
			org.sqlite.JDBC
Url	Char	$\bigcirc$	上記 Jdbc DriverのURLを設定します。
			サンプルを参考にして下さい。
User	Char		SQLite 以外は必須です。
			Database に接続するユーザ名を設定します。
Password	Char		SQLite 以外は必須です。
			Database に接続するパスワードを設定します。
日付型 Format	Char		Select 文で日付型より文字型変換を行うのが標準であ
(Ver2.4 で追加)			るが、「Select * From Table 名」で抽出する場合は、
			ここに指定した Format より Column 設定の Format に
			変換される。
数値型 NullToZero	Boolean	0	数値型が Null の場合、Zero に変換するかどうか指定し
(Ver2.4 で追加)			ます。

#### 2.3.3. LoginMode設定

Wing Developer Studio	ようこそ <b>system</b> . パスワードの変更 / ログアウ
ーム > Setting > 3. LoginMode設定 > サンプル	
eWing   LoginMode を変更	展歴
LoginMode: サンプル	
Database選択: eWing_sqlite 💙 / 変更	
Menu選択: サンブル M	
V IsDefault	
₩ 削除	別名で保存 保存して編集を続ける 保存

項目	データ型	必須	説明	
LoginMode	Char	0	ログインモードの ID。	
			UserGroup 設定から参照されます。	
Database 選択	ForeignKey	0	Database 設定の id を選択します。	
Menu 選択	ForeignKey	0	Menu 設定の id を選択します。	
IsDefault	Boolean	0	ログイン画面で Default ログインモードの場合	
			チェックします。	

#### 2.3.4. UserGroup設定

ム > Setting > 4.	UserGroup設定→ジ	/ステムUSER				
Wing   U	serGroup を	変更				展開
Userテーブルに行 このUserGroup	存在するUserGroup でSecurityをAssign	は全て設定が必要です。 します。				
UserGroup:	SYSTEM	グループ名称:	システム	USER	IsSystem	n
						eWing Systemが所属するUserGroupの場合チェック
Timeout値:	7200					
	Session Timeout -1を指定すると無制限	値を秒で指定 艮				
LoginMode:	利用可能 Login	Mode		選択された LoginMode		/ 変更
	a,			選択してクリック		
				サンプル		
			-			
			0			
			0			
		全て選択		() 全てクリア		
		LCARR				

項目	データ型	必須	説明
UserGroup	Char	0	ユーザグループの ID。
			User テーブルに存在する UserGroup は全て設定が必要
			です。
			「Security Assign サイト管理」を参照して下さい。
グループ名称	Char	0	ユーザグループの名称
IsSystem	Boolean	$\bigcirc$	eWing には System ユーザが存在します。
			(DeveloperStudio のログインと同名)
			System ユーザが所属する UserGroup の場合チェック
Timeout 値	Integer	0	HTTP Session のタイムアウト値を設定
LoginMode	ManyToMany	$\bigcirc$	ユーザグループ毎に使用可能な LoginMode を選択しま
			す。

#### 2.3.5. AccessLevel設定

eWing Devel	oper Studic	) (			ようこそ syste	am. バスワードの変更 / ログアウト
$\pi - L_i > Setting > 5.$	AccessLevel設定。	管理者				
eWing   Ac	cessLevel	を変更 ellt全で設定が必要です。				(嚴歴)
ුර)AccessLevel	でSecurityをAssig	pnします。 レベル名称:	管理者	✓ IsSystem		
The Part of the second statute for the					eWing Systemに与えるA	AccessLevelの場合チェック
<b>羊</b> 削野余					別名で保存	保存して編集を続ける保存

### ∎ 説明

項目	データ型	必須	説明
AccessLevel	Char	0	アクセスレベルの ID。
			User テーブルに存在する AccessLevel は全て設定が必
			要です。
			「Security Assign サイト管理」を参照して下さい。
レベル名称	Char	0	アクセスレベルの名称
IsSystem	Boolean	0	eWing には System ユーザが存在します。
			(DeveloperStudio のログインと同名)
			Systemユーザに与える AccessLevel の場合チェック

UserGroup と AccessLevel を用いて Security 制御を行います。
 ユーザグループ:所属部門を想定
 アクセスレベル:役職を想定

### 2.3.6. User設定(任意)

ユーザ認証を eWing データベースを使用する場合に設定します。

Studio	ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト
ē > 追加 User id	
を追加 2録してください。その後詳細情報が編集可能になります。	
 この項目は必須です。半角アルファベント、半角数字、@/./+	/-/_ で30文字以下にしてくたさい。
確認のため、再度パスワードを入力してくたさい。	
	保存してもう一つ追加 保存して編集を続ける 保存
	Studio         2 > 追加 User id         J を追加         登録してください。その後詳細情報が編集可能になります。         「         この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、@/./+         確認のため、再度パスワードを入力してください。

Wing Deve	loper Studio				£∂こそ <b>sy</b> :	stem. バスワードの変更 / ログア
$-L_{\rm A}$ > Setting > 7.	Useī設定 > matsuno					
eWing   Us	ser id を変更					( 履歴
ユーザID:	matsuno この項目は必須です。半角アルファベナ、半角数字、@/ J	+/-/_ で30文字以	下にしてくたおい。			
パスワード:	sha1\$54ed2\$7427013bd9ff1b230c4088 '[algo]\$[salt]\$[hexdigest]形式が、パスワード変更	フォームを使ってくた	ðl.).			
ユーザ情報						
ユーザ名:	松野 重→	UserGroup:	システムUSER 🔽	☑ Admin権限	☑ 開発者	
AccessLevel:	管理者 🔽 Access key:					
<b>第</b> 削除						保存して編集を続ける保存

項目	データ型	必須	説明
ユーザ ID	Char	0	eWing ログイン時のユーザ ID です。
パスワード	Char	0	eWing ログイン時のパスワードです。
ユーザ名	Char	0	ユーザ名はアクセスログに表示されます。
UserGroup 選択	ForeignKey	0	本ユーザが所属するグループを選択します。
Admin 権限	Boolean	0	Admin 権限を Check すると、Menu に下記が表示されます
			<ul> <li>アクセスログ照会</li> </ul>
			・ ActiveSession 照会
			・ eWing Config 置換
開発者	Boolean	0	開発者を Check すると、実行した Query の内容を照会で
			きます。(Functionの右側に「Show Query」を表示)
AccessLevel	ForeignKey	0	本ユーザのアクセスレベルを選択します。
Access Key	Char		検索パラメータに Access Key を使用する場合

#### ■ パスワード変更

eWing Devel	oper Studio	ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト
ホーム > Setting > 6.	Jser設定 > matsuno > パスワードの変更	
eWing   パン matsunoさんの新し	スワードの変更: matsuno ,パスワードを入力してくださし。	
パスワード:		
パスワード(確認 用):	確認のため、再度パスワードを入力してください。	
		パスワードの変更

### ■ Admin 権限と開発者権限の関係

以下にマトリックスで説明します。

Admin	開発者	アクセスログ照会	Config 置換	ShowQuery
権限	権限	AcitiveSession 照会		(Debug 機能)
0	0	न्	न्	न्
0	×	न्	不可	不可
×	0	不可	不可	न्
×	×	不可	不可	不可

開発者権限とは開発機において「DeveloperStudioのユーザ管理」を使用する場合のみなので、本番機では Config 置換も ShowQuery は行えません。

### 2.3.7. Function設定

wing Developer Studio		IDEt sys	item. バスワードの変更 / ロクァ
ーム > Setting > 6. Function設定 > ALL			
eWing   Function id を変更			(展歴
Function id: ALL			
♥ Sort function ♥ Filter function ♥ Column fi	unction 🛛 Outputter function	Chart function	
A. 10-10-2		211-2-77/277	(P.方) - 7 / 年本/(-)+3 / (-) / - / - / - / - / - / - / - / - / - /

項目	データ型	必須	説明
Function id	Char	0	Function $id_{\circ}$
			Form 定義から参照されます。
Sort function	Boolean	0	Sort functionをFormに表示する/しないを設定
Filter function	Boolean	0	Filter functionをFormに表示する/しないを設定
Column function	Boolean	0	Column functionをFormに表示する/しないを設定
Outputter function	Boolean	0	Outputter function を Form に表示する/しないを設定
Chart function	Boolean	0	Chart functionをFormに表示する/しないを設定

🖉 Sort – Windows Internet Explorer 📃 🗖 🗙	🦉 Filter – Windows Internet Explorer
Sort Parameters	Filter Parameters
ソートの指定       ● 昇順 ○ 降順         社員番号       ● 昇順 ○ 降順         担当者名       受注件数         受注件数       ● 民順 ○ 降順         医xecute       Reset         Cancel	抽出条件の指定     社員番号 ♥ 105     ビーン と等しい     と答さない     で始まる     で始まる     で終わる     ししたさい     レリ小さい     以上
Column - Windows Internet Explorer	Outputter - Windows Internet Explorer
カラム表示の設定       ☑ 社員番号     ☑ 担当者名     ☑ 受注件数     ☑ 受注金額       Execute     Reset     Cancel	Outputter選択 ○タブ(TAB)区切り ○カンマ(,)区切り ○XML ○PDF ○Excel ⊙ExcelTemplate 用紙サイズ A4 ▼ 印刷の向き ④縦 ○横 ファイル名 Execute
	Template老使用してExcel出力 Template名 Execute Cancel



■ 補足

Sort/Filter の指定個数は Default では3個ですが、eWing 設定で変更することができます。

# 2.4. Developerサイト管理

## 2.4.1. Menu定義

サンプル			使用する列:	3						
enuタイトル(列1)		Menu9111/	列2)	Menuタイトル(列3)		Menuタイトル(	列4)	Menuタイトル(	列5)	削除しますか
1-1 社員情報	✔ /交更	1-2 受注データ	· 探会 🔽 🧷 変更	1-3 商品系マスタ	✔ /変更	100000000	🖌 🖌	Connected	🖌 🖌	
2-1 検索バラメータ	✓ /亥更		💌 🐠Bh	2-3 取引先系マスタ	▼ /交更		edite 💉	******	● 4000000000000000000000000000000000000	
	🗸 🖌		💌 📣 🗹		💌 🐠 💌		💌 🗣 🔛		💌 ୶iBho	
	🗸 🔶 🛃		✓ ♣i自加	I	💌 🗣 i 🗄 bo		💌 <b>4</b> 0800		中国 中	
	🗸 🔶		▲ ● 追加		💌 🔶 biêho		💉 🗣 🔛		💌 🔶	
	🕶 🗣iêho		💌 🗣追加		💌 🖗 iết hơi thể thến thến thến thến thế		💉 🖌		一 4	
	✓ ♣追加		▼ ♣追加		➡ ● 通知		🖌 🍝		🖌 🗣 追加	
	サンブル enu少イトル(列1) - 1 社員情報 - 1 検索パラメータ 	サンブル enuタイトル(列1) -1 社員情報 ・ /ズ に -1 社員情報 ・ /ズ に ・1 検索パラメータ ・ /ズ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	サンブル enuタイトル(列1) Menuタイトル( 1 社員情報 マ が変更 1-2 安注データ  マ ゆ信加 マ ゆ信加 マ ゆ信加	サンブル     使用する列:       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)      1 社員情報     ダズ更      1 社員情報     ダズ更      1 社員情報     ダズ更	サンブル     使用する列:     3       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)     Menuタイトル(列3)       -1 社員情報     ダズ更     1-2 受注データ照金 ダズ更     1-3 商品系マスタ       1-1 株常パラメータ     ダズ更      季節加     2-3 取引先系マスタ        ダ前加      季節加        ダ前加      ダ前加        ダ前加      ダ前加        ダ前加      ダ前加	サンブル     使用する列:     3       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)     Menuタイトル(列3)      1 社員情報     グ変更     1-2 受注デー分照会 ダ グ変更     1-3 商品糸マスタ ダ グ変更      1 社員情報     ダ グ変更	サンブル 使用する列: 3 enuタイトル(列1) Menuタイトル(列2) Menuタイトル(列3) Menuタイトル( 1 社員情報 ♥ /変更 1-2 受注デー分照会 ♥ /変更 1-3 商品系マスタ ♥ /変更 と1 検索パラメータ ♥ /変更 ♥前加 2-3 取引先系マスタ ♥ /変更 ・・・・・・・ ♥前加 ♥前加 ・・・・・・ ♥前加 ♥前加 ・・・・・・ ♥前加 ♥前加 ・・・・・ ♥前加 ♥前加	サンブル     使用する列:     3       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)     Menuタイトル(列3)     Menuタイトル(列4)      1 社員情報     イズ更     1-2 受注デー分照会 ダ /ズ更     1-3 商品系マスタ ダ /ズ更     ダ ゆ詰加      1 社員情報     ダ /ズ更     1-2 受注デー分照会 ダ /ズ更     1-3 商品系マスタ ダ /ズ更     ダ ゆ詰加	サンブル     使用する列:     3       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)     Menuタイトル(列3)     Menuタイトル(列4)     Menuタイトル(      1 社員情報     ダズ更     1-2 受注デー分照会     ダズ更     1-3 商品条マスタ     ダズ更       1 社員情報     ダブル     ダ道加      ダ道加         ダ道加      ダ道加         ダ道加      ダ道加         ダ道加      ダ道加         ダ道加      ダ道加         ダ道加      ダ道加	サンブル     使用する列:     3       enuタイトル(列1)     Menuタイトル(列2)     Menuタイトル(列3)     Menuタイトル(列4)     Menuタイトル(列5)      1 社員情報     ダズ更     1-2 安注デー分照会 ダズ更     1-3 商品系マスタ ダ /変更     ダ 参助加     ダ 参助加      1 社員情報     ダ /変更     1-2 安注デー/分照会 ダ /変更     1-3 商品系マスタ ダ /変更     ダ 参助加     ダ 参助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 参助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 会助加     ダ 会助加        ダ 参助加     ダ 参助加     ダ 会助加     ダ 会助加         ダ 会助加

項目	データ型	必須	説明
Menu id	Char	0	Menu id。
			LoginMode 設定から参照されます。
使用する列	Integer	0	メニューの例を指定
行	Integer	0	メニューの行の表示順(将来の行追加を考慮し 10 刻み
			を推奨します)
Menu タイトル	ForeignKey	0	Menu タイトルを選択



#### 2.4.2. Report定義

Report 定義することで、eWing のレポートが作成できます。下記のレポートで Developer Studio との関連を示します。



Version2.1 で色のトーンを変更しています。

Report 定義は一覧(下図)または Menu 定義より遷移します。

マルタ
<b>create date で絞り込せ</b> , いでも
今日 過去7日間 今月
modified date で絞り 込む
.1つでも 今日
過去 7 日間

eWing Devel	oper Studio			್ರಿವಿರ್ಧ syst	tem. パスワードの変更 / ログアウト
$\pi - L_i > Developer >$	2. Report定義 > 1-1 社員情報				
eWing   Re	<b>port</b> を変更				(展歴)
<b>詳</b> 肖·耶余					保存して編集を続ける保存
Menuタイトル:	1-1 社員情報				
Menu配下のRepo	rt一覧				
Report: 社員情報!	版会				□ 削除
表示順:	10 Report名:	社員情報照会	Layout定義:	社員情報_Template.xls	
Query選択:	社員情報照会	💽 🥖 Criteria 選択:	社員情報照会 💉	●変更	
Function選択:	STD 💌				
🔲 ブロック表示	ブロックの高さ:	ページに表示する 2 レコード数:	□ Total行を表示		
LinkReport選択:		💌 👍這加			
ユーザ作成(Style	Sheet/Jasper Report) (表示	)			

項目	データ型	必須	説明
Menu タイトル	Char	0	Menu タイトル
表示順	Integer	0	Menuに表示する順序(将来の行追加を考慮し10刻みを
			推奨します)
Report 名	Char	0	Menu に表示する Form 名
Layout 定義	Char		ユーザが作成した画面を表示する場合、Excel
(Ver2.2 で追加)			Template のファイル名を指定します。
			eWing 設定の templatePath に実在するファイル名を指
			定します。
Query 選択	ForeignKey	0	DataBase から抽出する Query を選択
Criteria 選択	ForeignKey	0	検索パラメータを選択
Function 選択	ForeignKey	0	Function を選択
ブロック表示	Char		HTML ブロック要素 (DIV タグ) のサポート。
(Ver2.1 で追加)			Form のレポート(表)をひとかたまりの範囲で表示しま
			す。(補足を参照)

ブロックの高さ	Integer	スクロール表示するブロックの高さを指定します
(Ver2.1 で追加)		(解像度 1280x1024 では 600px 程度)
ページに表示する	Integer	1ページに表示するレコード数を設定します。
レコード数		これに値を設定すると「次ページ」「前ページ」の
		ボタンが表示されスクロールバーではなくページ
		制御が可能になります。
Total 行を表示	Boolean	Total 行(数字項目を合計)を出力する場合に指定。
LinkForm 選択	ForeignKey	ドリルダウンする LinkForm を作成する場合に指定しま
		す。
StyleSheet	Char	ユーザが作成した画面を表示する場合、スタイルシート
		のファイル名を指定します。
		eWing 設定の styleSheetPath に実在するファイル名を
		指定します。
Jasper Report	Char	iReport で作成した帳票を PDF 出力する場合、Jasper
		ファイル名を指定します。
		eWing 設定の jasperPath 属性を Path とし、実在するフ
		ァイル名を指定します。

■ ブロック表示とページ制御



ブロック表示とページ制御の併用も可能です。

# 2.4.3. LinkReport定義

LinkReport 定義は Report 定義より遷移します。

		保存
LinkReport id:	受注データサマリ照会からリンク	
Report办巧Link		
.ink Report: 受注	データ照会	[]] 前间
LinkReport名:	受注データ照会 Layout定義: 受注データ照	È_Tmplate.xls
Query選択:	受注データ照会 V変更 Function選択: STD N	1
Linker:	ImageLinker 😪	
Linkage:	${\sf EmpNo}, {\sf ProductCd}, {\sf PatronCd}, {\sf SupplierCd}, {\sf Orderday}, {\sf OrderdayFm}, {\sf OrderdayTm}, {\sf Ord$	٤
<ul> <li>Link元のレコー</li> </ul>	-ドを表示 表示項目の選択: 全項目(all) 🔽	
Display:		✓ Next/Backボタン表示
📝 ブロック表示	ブロックの高さ: 600 ページに表示する ☑ Tot レコード数:	副行を表示
ðólalink:	愛注データ照会からリンク 💽 🧪変更	
(mageLinkerの)P	arameter	
Label名:	受注データ照会 Button選択: Blue矢印 S	ē
AnchorLinkerのF	Parameter	
Anchorを付ける		

項目	データ型	必須	説明
LinkReport id	Char	0	LinkForm id
			Form 定義から参照されます。
LinkReport 名	Char	0	Form の TAB 表示する LinkForm 名
Layout 定義	Char		ユーザが作成した画面を表示する場合、Excel
(Ver2.2 で追加)			Templateのファイル名を指定します。
			eWing 設定の templatePath に実在するファイル名を指
			定します。
Query 選択	ForeignKey	0	DataBase から抽出する Query を選択
Function 選択	ForeignKey	0	Function を選択
Linker	Choices	0	ドリルダウンするリンクの種類を指定
			ImageLinker:ボタンを作成する。
			AnchorLinker:対象のカラムに Anchor を作成する。
linkage	Char	0	Queryの WHERE 句に渡す項目を指定します。
Link 元のレコード	Boolean		LinkForm に Link 元情報を表示する場合に指定します。
表示			「2.6 ドリルダウン画面の作成」に例を載せています
(Ver2.1 で追加)			
表示項目の選択	Choices		Link 元の表示する項目を選択します。
(Ver2.1 で追加)			'全項目(all)'
			'項目指定(includes)': Display に指定した項目が
			表示されます。
			'項目除く(excludes)': Display に指定した項目が
			际かれて表示されます。
Display	Char	表示する項目又は表示から除く項目を指定します。	
---------------	------------	--	
(Ver2.1 で追加)		「表示項目の選択」に関連します。	
Next/Back ボタン	Boolean	LinkForm に Next/Back ボタンを表示します。	
表示		Link 元の Form に戻らなくても、レコード移動を可能に	
(Ver2.1 で追加)		します。	
ブロック表示	Char	HTML ブロック要素 (DIV タグ) のサポート。	
(Ver2.1 で追加)		Form のレポート(表)をひとかたまりの範囲で表示しま	
		す。	
ブロックの高さ	Integer	スクロール表示するブロックの高さを指定します	
(Ver2.1 で追加)		(解像度 1280x1024 では 600px 程度)	
ページに表示する	Integer	1ページに表示するレコード数を設定します。	
レコード数		これに値を設定すると「次ページ」「前ページ」の	
		ボタンが表示されスクロールバーではなくページ	
		制御が可能になります。	
Total 行を表示	Boolean	Total 行(数字項目を合計)を出力する場合に指定。	
さらにLink	ForeignKey	ドリルダウンする LinkForm を作成する場合に指定しま	
		す。	
Label	Char	linker で"AnchorLinker"を指定した場合、リンクの	
		ラベルを指定。	
Button 選択	Choices	Blue 矢印、Grren 矢印、Go ボタンから選択	
Anchor を付ける項	Char	linker で"AnchorLinker"を指定した場合、リンクを設	
目		定するカラムを指定。	
StyleSheet	Char	ユーザが作成した画面を表示する場合、スタイルシート	
		のファイル名を指定します。	
		eWing 設定の styleSheetPath に実在するファイル名を	
		指定します。	
Jasper Report	Char	iReport で作成した帳票を PDF 出力する場合、Jasper	
		ファイル名を指定します。	
		eWing 設定の jasperPath 属性を Path とし、実在するフ	
		ァイル名を指定します。	

■ 「Linkage と Anchor を付ける項目」の関係

Linker:	Anchort inker	AnchorLinkerØParameter		
Linkage:	ViewId	Anchorを付ける	ViewName	
Linkuge.	Viewid	項目:		

・Linkage は Query の parameter に指定する項目名で Anchor を付ける項目と違えること ができます。

よくある具体例としては、Anchor は名称に付け、ドリルダウンする Query への引継ぎ Parameter はコードにするケースです。

<statement></statement>	
SELECT T.ViewId	as ViewId,
T.ViewName	as ViewName,
途中略	
<parameter id="ViewId&lt;/td&gt;&lt;td&gt;">ViewId = ?</parameter>	
<label <="" id="ViewName" td=""><td>ja=″レポート名″</td></label>	ja=″レポート名″
アクセフログーレポート	タッム 検安回数 - A 使用CDL (外

アクセスログ	レポート名マム	検索回数マム	使用CPU秒マム
	受注データサマリ照会	11	0.202
	社員情報照会	2	0.032

■ Link 元のレコード表示(Ver2.1で追加)

Next	Back	商品 コード	商品名	商品分類
		2	果汁100% グレープ	飲料

Link 元である、「受注データサマリ照会」の内容を表示
また、Next/Back ボタンで「受注データサマリ照会」に
戻らなくても「受注データ照会」が可能になります。

受注Noマ▲	受注日▼▲	│ 得意先   コードマ▲	得意先名	社員番号▼▲	担当者名▼▲	配送業者▼▲	出荷日マム	送料▼▲	受注金額▼▲
1049	2010-04-10	41	ポム・ド・テール	109	秋山 秀樹	飛脚人	2010-04-13	1,000	20,000
1066	2010-04-14	34	ジャンボストアー	110	加藤 泰江	飛脚人	2010-04-15	1,000	20,000
1073	2010-04-15	47	浜辺商店	106	田中和明	ペンギン	2010-04-16	1,000	6,000
1079	2010-04-17	39	アリス亭	105	森上偉久馬	ペンギン	2010-04-20	1,000	10,000
1091	2010-04-21	32	コンビニエンス北風	107	葛城 孝史	飛脚人	2010-04-22	1,000	12,000
1109	2010-04-23	38	大宮ユニオン	105	森上偉久馬	シロネコ	2010-04-24	1,000	20,000
1113	2010-04-24	33	笹の葉食料品店	109	秋山 秀樹	ベンギン	2010-04-27	1,000	10,000
2003	2010-04-28	39	アリス亭	105	森上偉久馬	飛脚人	2010-04-30	1,000	4,000
								8,000	102,000

# 2.4.4. Query定義

# Query 定義は一覧(下図)または Report 定義より遷移します。

eWi	ing Developer Studio				ćt	こそ <b>system.</b> バスワードの変更 / ログアウト
ホーム	→ Developer → 3. Query定義					
eW	/ing   変更する Query	を選択				Query を追加  +
Q		検索				フィルタ
操作	F: [	▼ 実行 17個の内ひとつも	選択されていません			create date で絞り込む いつでも
	Query id 🛛 👻	Used report	Used linkreport	Create date	Modified date	今日
	仕入先サマリ照会	仕入先サマリ照会		2010年9月30日14:01:39	2011年6月6日19:37:08	今月
	仕入先マスタ照会	仕入先マスタ照会	受注データサマリ照会からリンク	2010年9月30日10:42:30	2010年12月11日7:39:12	今年
	受注データサマリ照会	受注データサマリ照会		2010年9月29日18:01:38	2011年5月24日13:07:50	modified date で級り 込む
	受注データ照会		受注データサマリ照会からリンク	2010年9月24日16:46:23	2011年6月7日8:41:08	今日
	受注データ照会(マスタ照会含む)	受注データ照会		2011年1月20日14:51:49	2011年6月7日8:56:29	過去7日間
	受注データ照会_仕入先		仕入先サマリ照会からリンク	2011年6月6日19:31:40	2011年6月6日19:52:52	今年
	受注データ照会_得意先		得意先サマリ照会からリンク	2011年6月6日19:31:26	2011年6月6日19:40:14	
	受注データ詳細		受注データ照会からリンク	2010年9月30日16:07:54	2011年6月7日13:40:26	
	商品マスタ照会	商品マスタ照会	受注データサマリ照会からリンク	2010年9月29日17:18:46	2010年12月17日17:56:59	
	商品分類マスタ照会	商品分類マスタ照会		2010年9月29日18:53:37	2010年12月11日7:40:34	
	得意先サマリ照会	得意先サマリ照会		2010年9月30日11:43:09	2011年6月6日19:36:33	
	得意先マスタ照会	得意先マスタ照会	受注データサマリ照会からリンク	2010年9月30日10:15:17	2010年12月11日7:41:59	
	検索パラメータのサンブル	検索バラメータのサンブル		2010年10月4日17:58:30	2010年12月3日14:17:56	
	検索パラメータのサンブル2	検索バラメータのサンプル2		2010年12月17日14:58:29	2010年12月22日17:29:06	
	検索パラメータの引維		サンプルからリンク	2010年12月17日15:05:26	2010年12月22日17:32:39	
	社員情報照会	社員情報照答	受注データサマリ照会からリンク	2010年9月24日16:37:20	2010年12月11日7:24:31	
	配送業者マスタ照会	配送業者マスタ照会		2010年9月30日11:30:53	2010年12月11日7:42:55	

Query を使用している Report / LinkReport が判断できます。

eWing Developer Studio	ようこそ <b>system.</b> バスワードの変更 / ログアウト
ホーム > Developer > 3. Query定義 > 受注データサマリ照会	
eWing   Query を変更	「麗麗」
<b>\$</b> 肖明条	別名で保存 保存して編集を続ける 保存
Query id: 受注データサマリ照会	
標要&変更履歴 ( <del>表示</del> )	
Dbから抽出するQueryやStoredprocedure	
Query:	□ 削除
Condition選択: 担当者別受注データ照会 💙 🧷変更	
Statement:	
<pre>(sql) (statement) SELECT t.EmpNo, DOUNT(t.OrderNo) DOUNT(t.OrderNo) SELECT t.EmpNo, DOUNT(t.OrderNo) MAX(x.Name) AS EmpNm, DOUNT(t.IorderNo) MAX(t.Tftime('X'-Xm-Xd',t.Orderday)) MAX(strftime('X'-Xm-Xd',t.Orderday)) FROM (SELECT o.OrderNo MAX(o.PatronCd) MAX(o.PatronCd) MAX(o.DestinationCd) MAX(o.EmpNo) MAX(o.DestinationCd) MAX(o.Destinati</pre>	

下記の「(表示)」をクリックして、概要&変更履歴を記述できます。

Query id:	受注データサマリ照会		
<b>模要&amp;変更履歴</b>	(非表示)		
概要:			
概要を記述し	て下さい		~
			-
			1

## ∎ 説明

項目	データ型	必須	説明	
Query id	Char	0	Query id	
			Form 定義/LinkForm 定義から参照されます。	
概要	Char		概要や変更履歴を記載	
Condition 選択	ForeignKey		Paremeter で Query を切り替える場合に指定	
Statement	Char	0	Query や StoredProcedure を XML の形式で設定します。	
			「Statement の設定」を参照	

#### ■ Paremeter で Query を切り替える場合

9eWing   Query Condition を変更 - Windows Internet Explorer				
eWing   Query Condition を変更	^			
	保存			
Condition id: 商品マスク服会				
ー 条件でSqiを切り分ける場合				
Query Condition: ProductCd	肖明余			
マスタ検索以外では、Choices値の入力は必須です。				
Parameter id:         ProductCd         = Choicest@:	~			

∎ 説明

項目	データ型	必須	説明
Condition id	Char	0	Condition id
			Query 定義から参照されます。
マスタ検索 (Ver2.3 で追加)	Boolean		マスタ検索用の Query の場合にチェックします
Parameter id	Char	0	CriteriaのParameter id
Choices 値	Char		Parameter の入力値。一般的には Choices の選択肢
			マスタ検索以外は必須です。

(サンプルの受注データサマリ照会を参考にして下さい)

■ Statementの設定

Statement には、以下の3パターンを実装しています。

形式1:任意パラメータがあるケース (eWing で Query を生成)

形式2:LinkFormでパラメータを引継ぐケース。

パラメータが決まっているので、Query を直接定義できるケース

形式3:StoredProcedure のケース

注. StoredProcedure で ResultSet を返すことができる RDBMS のみサポート

形式1	<sql></sql>
JU-41	<statement></statement>
	SELECT m. ProductCd AS ProductCd,
	m. ProductNm AS ProductNm,
	省略
	<pre><parametergroup separator="AND" wherecreate="true"></parametergroup></pre>
	<pre><parameter id="ProductCd">m.ProductCd = ?</parameter></pre>
	<pre><parameter id="ProductNm">m.ProductNm like '%'    ?   </parameter></pre>
	'%'
形式 2	<query></query>
10-42	<statement></statement>
	SELECT o. OrderNo AS OrderNo,
	strftime('%Y-%m-%d',o.Orderday) AS Orderday,
	省略
	FROM t_order o
	WHERE 0. OrderNo = ?
	ORDER BY o. OrderNo
	<pre></pre>
	(/query)
形式3	<pre></pre>
	$\langle \text{statement} \rangle$
	[UALL procedure 名 (:, :,)}
	<pre></pre> //statement/ // statement/ // sta
	<pre></pre>
	<pre></pre>

注意.

① procedure 文の {} は必須です。(赤文字部分) {CALL procedure 名(?, ?,...)}

② query 文は Parameter の個数が決まっているので、入力必須である。

- ③ procedure 文も Parameter の個数が決まっているので、入力必須なことを前提にしていました。しかし procedure 側で省略 Parameter の設定が可能であるので、Ver2.1.1より省略時の引数渡しを下記のように変更されています。
- ・ Criteria Class が NumericField (数字型) の場合は null
- Criteria Class が上記以外(文字型)の場合は空文字 但し、procedure 側での入力チェックが必要になります。
- ④ Query 定義では<>は使用できませんので、>は[&gt;]に<は[&lt;]にエスケープして下さい。

■ Parametergroup の詳細説明

商品コード	
商品名	<pre><pre>/&gt; <pre>/&gt; <pre>/&gt; </pre>// <pre>// <pre>//</pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>
	<pre> <pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>
商品分類	<pre><pre></pre></pre>
飲料	
仕入先コード	
	<pre><pre><pre> </pre> </pre> </pre> <pre> </pre>
仕入先名	<pre><pre>cyprime id="SupplierNm"&gt;ms.SupplierNm like '%'    ?    '%'</pre></pre>
東京	
-	

WHERE (m.ProductNm like '%' || ? || '%' AND m.ProductDivideCd = ?) OR (ms.SupplierNm like '%' || ? || '%' )

要素	属性	必須	意味
parametergroup	whereCreate		whereCreate="true"の場合 where 句を生成する
			最初の parametergroup に設定します。
parametergroup	conjunction		<pre><parametergroup>要素が複数あった場合に、結合</parametergroup></pre>
			するための条件演算子です。
parametergroup	separator		<pre><parameter>要素が複数あった場合に、結合する</parameter></pre>
			ための条件演算子です。
parameter	id	0	Criteria 定義の Parameter id または
			LinkForm 定義の linkage を設定しまう。
			(形式1の場合は条件式も記述)
parameter	absolute ="true"		Query で入力値を判断したい時に指定します。

#### ■ Labels の詳細説明

```
<labels>
    <label id="ProductCd"
                                 ja="商品コード"
                                                      format="0" />
                                ja="商品名"
     <label id="ProductNm"
                                                                 \rangle
    <label id="ProductNmKana" ja="商品力ナ名"
                                                                 />
    <label id="ProductDivideCd" ja="商品分類_コード" format="0" /><label id="ProductDivideNm" ja="商品分類" />
                                 ja="梱包単位"
     <label id="Pack"
                                                      order="false" />
                                                      total="false" />
     <label id="UnitCost"
                                 ja="単価"
    <label id="SupplierCd"
                                ja="仕入先_コード"
                                                      format="0" visible="false" />
     <label id="SupplierNm"
                                 ja="仕入先名"
                                                      style="white-space:nowrap;" />
</labels>
```

要素	属性	必須	意味
label	id	0	AS 句で指定したフィールド名
label	ja	0	日本語モード選択時にこの内容を項目名として
			表示 (Column Label)
label	visible	true	デフォルトでこのカラムを非表示にした時に
		false	false にします。
label	order	true	Form または LinkForm にデフォルトで並び替えの
		false	小さなボタンが表示されます。
			これを非表示にした時に false にします。
label	format		eWing 設定の Number Format を変更する時に指定
			します。
label	total	true	Form 定義/LinkForm 定義で Total 行を表示にした
		false	場合、数値項目は全て集計されます。
			集計したくない時にこの属性を false にします。
label	style		HTML タグの style 属性と同じ記述方法で、画面に
			出力する際のスタイルを変更させる時に指定し
			ます。

 注. Query の Statement で Column 設定を行うのはバージョン 1.0.0 の互換性を保つため でありバージョン 2.0.0 からは DeveloperStudio の「Column 修正」を推奨します。 また、「Column 修正」のための便利機能として、検索を実行すると Column レコード を作成しますので Column Label を変更するだけです。 個別の Query で Column Label を設定する工数を削減できます。

項目名 (Column Label) に'\_' (アンダーバー) を付けると、そこで改行します。 <label id="PatronCd" ja="得意先\_コード" style="white-space:nowrap;" format="0" order="false" />

得意先 コード	得意先名マ▲	
1	喫茶たいむましん	
2	小料理なんごく	

隠しカラムを作成したい時には、Column Name の先頭に EWING\_を付与します。
 MIN(strftime('%Y-%m-%d', t. Orderday)) AS EWING\_OrderdayFm
 この機能はカラム制御の可視/非可視とは異なり、完全に隠されます。
 ドリルダウンに引継ぐ Parameter として使用します。

## 2.4.5. Column設定

Column が大量になると、変更する Column を見つけるのが難易になってきました。 そのため、Version2.4 で Query 一覧から Column 設定を可能にしました。

e	Wi	ng Developer Studio				_tうこそ system	1. パスワードの変更 / ログアウト	
木	-4	> Developer > 6. Column設定						
1	eW	ing   変更する Query	を選択					
	Q	検索         フィルタ						
	操作	新作: 実行 23個の内ひとつも選択されていません。						
		Query id 🛛	Condition選択	Create date	Modified date		「今日 過去 7 日閉	
		仕入先サマリ照会	None	2010年9月30日14:01:39	2010年12月11日7:38:29		今月	
		仕入先マスタ照会	None	2010年9月30日10:42:30	2010年12月11日7:39:12		今年	
		受注データサマリ照会	担当者別受注データ照会	2010年9月29日18:01:38	2010年12月17日14:38:18		modified date C級ら 込む	
		受注データサマリ照会	商品別受注データ照会	2010年9月29日18:01:38	2010年12月16日19:01:02		今日	
		受注データサマリ照会	得意先別受注データ照会	2010年9月30日18:14:40	2010年12月16日19:01:02		過去7日間	
		受注データサマリ照会	仕入先別受注デーク照会	2010年9月30日18:17:27	2010年12月16日19:01:02		今年	
		受注データサマリ照会	受注日別受注データ照会	2010年9月30日18:17:27	2010年12月16日19:01:02			
		受注デーク照会	None	2010年9月24日16:46:23	2011年2月2日12:46:05			
		受注デーク照会(マスク照会含む)	None	2011年1月20日14:51:49	2011年1月20日14:53:05			
		受注データ照会(マスタ照会含む)	社員マスタ照会	2011年1月20日14:57:45	2011年1月20日14:57:45			
		受注デーク照会(マスク照会含む)	商品マスタ照会	2011年1月20日18:48:50	2011年1月24日17:57:16			
		受注データ照会(マスタ照会含む)	得意先マスタ照会	2011年1月20日18:50:54	2011年1月24日17:57:16			
		受注データ照会(マスタ照会含む)	仕入先マスタ照会	2011年1月20日18:50:54	2011年1月24日17:57:16			
-	A REA	Developmen Chudie						
e 赤·		eveloper > 6, Column設定 > 社員1	清潔問習会			L)_+ system	1. ハスワートの変更 7 ロクアリト	
6	w	u   Query 友変更					「履歴	
1	0		ndition <sup>3</sup> <sup>1</sup> <sup>2</sup>					
	Que		(None)					
	Quei	やStoredProcedure (表示)						
	Que:	-γからColumn設定 Column	n設定					
	1	EmpNo	:社員番号 ∥変更					
		Newser	<b>2</b> * ****					
	2	Name:-	60 /a.C.					
	3	。 NameKana:力ナ名前 ∥恋雨						
	5							
	4	Sex:性別 / 変更						
	5	RegisterCd:事業所コード / 変更						
		Di-k-						
	6	ĸegiste	□ · 尹未川 《冬史					

Column 変更画面に遷移します。

また、Version2.4より Column を使用している Query の一覧も把握できるようになりました。

eWi	eWing Developer Studio ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト							
ホーム	> Developer > 7. Colu							
ew	ing   変更する	Column を選択						
4		使業						
採竹	Column Name	► 美行 541	回の川へいとつも進	近されていま	さん 教協項日	作計	Format	Chala
	AccessKey	AccessKey	-14g	10 BA	数 IE-月日	*a	Format	Style
	AccessLevel	Accessievel			•			
	Address	住所			•			
	Age	年齢			0		#,##0	
	Amount	受注個数			0		#,##0	
	Birthday	誕生日			•			white-space:nowrap;
	Carriage	送料			0		#,##0	width:60px;
	CheckBox	CheckBox			•			
	Cnt	受注件数			0	~	#,##0	
	Department	部署			•			white-space:nowrap;
	Detail	商品分類説明			•			
	EmpNm	担当者名			•			white-space:nowrap;
	EmpNo	社員番号			0		0	
ж Сі	削除 olumn Name: Emp	oNo Column Label: 社員	〕番号			] [	▼ 可視 ▼ 並び替え	別名で保存(保存して編集を続ける)保存
数 Fc	値項目: ormat: 0 用Query: 受注 照会	○ 集計 「 実計 「データサマリ照会:担当者別受注デ 」、 社員情報照会	夕照会,受注	データ照会。	, 受注デー:	如照会(	マスタ照会含む), 受注データ照	会(マスタ照会含む):社員マスタ照会,得意先サマリ
	補足 : sty 文字色 color・・ backgro	le の形式 ・背景 pund-color・・・・・	<ul><li>・・・文字</li><li>・・・背景</li></ul>	色(前 色を指	ī景色) 記定する	を る	指定する	Column を使用している 対象 Query を把握
	<ul> <li>フォント</li> <li>font-style・・・・・・フォントをイタリック体・斜体にする</li> <li>font-weight・・・・・フォントの太さを指定する</li> <li>font-size・・・・フォントのサイズを指定する</li> <li>font-family・・・・・フォントの種類を指定する</li> <li>テキスト</li> <li>text-align・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>							
	text-decoration・・・・・・ナキストのト緑・上緑・打ち消し緑・点滅を指定する white-space・・・・・ソース中のスペース・タブ・改行の表示の仕方を指定する letter-spacing・・・・・・文字の間隔を指定する word-spacing・・・・・・・・単語の間隔を指定する							

## 2.4.6. Criteria定義

Criteria 定義は一覧(下図)または Form 定義より遷移します。

eWi	Wing Developer Studio ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト						
ホーム	> Developer > 4. Criteria定義						
еW	eWing   変更する Criteria を選択 Criteria を選択						
Q		検索				フィルタ	
操作	F:	▶ 実行 11個の内	ひとつも選択されていません			create date で絞り込む いつでも	
	Criteria id 🛛 👻	Used form	Create date	Modified date		今日	
	仕入先サマリ照会	仕入先サマリ照会	2010年9月30日14:08:33	2010年10月4日18:10:47		今月	
	仕入先マスタ照会	仕入先マスタ照会	2010年9月30日10:45:54	2010年11月25日14:24:35		今年	
	受注データサマリ照会	受注データサマリ照会	2010年9月7日14:43:30	2010年10月4日17:26:55		modified date で級り 込む	
	商品マスタ照会	商品マスタ照会	2010年9月29日17:35:56	2010年10月4日13:58:22		くいつでも 今日	
	得意先サマリ照会	得意先サマリ照会	2010年9月30日11:49:05	2010年10月4日17:25:32		過去 7 日間 今月	
	得意先マスタ照会	得意先マスタ照会	2010年9月30日10:22:09	2010年10月4日14:04:24		今年	
	検索パラメータなし	商品分類マスタ照会	2010年9月29日18:44:58	2010年10月2日12:54:09			
	検索パラメータのサンブル	検索パラメータのサンブル	2010年9月22日19:00:44	2010年11月22日16:45:20			
	検索パラメータのサンブル2	検索パラメータのサンブル2	2010年11月22日16:44:48	2010年11月27日16:11:35			
	社員情報照会	社員情報照会	2010年9月4日15:23:01	2010年11月25日12:29:26			
	配送業者マスタ照会	配送業者マスタ照会	2010年9月30日11:35:19	2010年10月4日14:05:01			
11	Criteria						

・ Criteria を使用している Form が判断できます。

eWing Deve	sloper Studio	ようこそ system. バスワードの変更 / ログアウト
eWing   C	riteria 东峦百	(展歴)
M BIRA		別名で保存(保存して編集を続ける)保存
A Haba		
Criteria id:	社員情報限会	
検索条件		
Criteria: 10:Re	gisterCd(DropDownListBox)	目間余
表示順:	10 Parameter id: RegisterCd Criteria class: DropDownListBox 💌	CheckBox:checked
Label:	事業所 Validator: Maxlength: Listbox/L Size:	ine
Value:	Access value: 💌 Date value: 🕅 For	mat:
Help text:	Style:	Ime mode:
これをチェックする この機能はText	6と、マスタ検索用のボタンが付与されFormから選択することができます。このParameterにセットする値のDBカラム名が Field/MumericFieldで可能です。	が必須になります。
	iのボタン付与 DBカラム名:	
RadioButton/L	istBox/DropDownListBoxの場合は必須です	TextField
Choices選択:	RegisterCdをDBより V 少変更	UCaseTextField
		DeteField
		RadioButton
Vor2 3	でCritoriaに値をセットするために、フスタ検索を	ListBox
7日2.5	しました	DropDownListBox
り尼(し		CheckBox
		Line
Ver2.4	でCriteria classに「UcaseTextField」を追加。	Label
これをi	選択すると、入力時に自動的に大文字変換されます。	FieldSetEnd
		TextConstant
		NumericConstant
		DateConstant

# ∎ 説明

項目	データ型	必須	説明
Criteria id	Char	0	Criteria id。Form 定義から参照されます。
表示順	Integer	0	検索パラメータに表示する順序(将来のパラメータ追加 を考慮し 10 刻みを推奨します)
Parameter id	Char	0	Databaseの項目名を使用することを推奨します。
	onar	0	この項目は必須です。Lineなどの検索に使用しない
			Parameter にはブランクを入力して下さい。
Criteria class	Choices	0	検索パラメータの表示クラスを選択。
			TextField:テキストフィールド(type=text)を作成
			UcaseTextField:テキストフィールド(type=text)を作
			成。入力時に大文字変換
			NumericField:数値フィールド(type=text)を作成
			DateField:日付ノイールトを作成 PadiaButton・Chaigana と組ひ合わせて、ラジオボタン
			(type=radio)を作成
			ListBox: Choices と組み合わせて、選択メニュー
			( <select>)を作成(Listbox Size 参照)</select>
			DropDownListBox : Choices と組み合わせて、コンボ
			ボックス( <select>)を作成</select>
			CheckBox:チェックボックス(type=checkbox)を作成
			Line: 画面に Line を衣示。Size に ( 緑幅を指定 FieldSot · Critorio をグループルオス坦今
			FieldSetEnd・Criteria をグループ化する場合
			TextConstant:隠蔽フィールド(type=hidden)を作成
			NumericConstant:隠蔽フィールド(type=hidden)を作成
			DateConstant:隠蔽フィールド(type=hidden)を作成
CheckBox:checked	Boolean		CheckBox のデフォルトチェックを指定
Label	Char		検索パラメータのラベルを指定
Validator	Choices		必須入力:必須チェックを行います。(背景色:黄色)
			選択必須:最低1個のパラメータは入力必須の
			チェックを行います。(背景色:ブルー)
Maxlength	Integer		最大入力文字数を指定
Listbox/Line	Integer		Listbox の表示個数
Size			Line の幅
Value	Char		初期値を指定
Access value	Choices		UserId・UserGroup・AccessLevel・AccessKey の選択が
			可能です。
Date value	Choices		DateFieldの初期値として、以下の選択が可能です。
			月初日・昨日・本日・当月月末・前月初日・前月月末
Format	Char		日付型の表示フォーマット
Help text	Char		フォーカスが当たった時に表示されるヘルプテキスト
Style	Char		HTML タグの style 属性の指定が可能です。
			通常は指定する必要がありません。
Ime mode	Choices		日本語入力モードを以下から選択します。
			Active • Inactive • disabled

マスタ検索用の	Boolean	これをチェックすると、マスタ検索用のボタンが付与さ
ボタン付与		れ Form から選択することができます。
(Ver2.3 で追加)		
DB カラム名	Char	この Parameter にセットする値の DB カラム名
(Ver2.3 で追加)		
Choices 選択	ForeignKey	RadioButton/ListBox/DropDownListBoxの場合に
		Choices を選択します。

日付型			
DateFie	ald(前	î 月月	羽刀)
2010-09	9- <mark>01</mark>		
DateFie	eld(前	i月月	末)
2010-09	9-30		
DateFie	eld(月	初日	1)
2010-10	0- <mark>01</mark>		
DateFie	eld(B)	日)	
2010-10	0-10		
DateFie	eld(本	日)	
2010-10	0-11		
(强振)的	(百)		
(AEI/(GC	/R/		_
			_
選択型			
	n=		100
王争未/	20		~
シスロ	ĨŔ		
東京本社	±		
大阪支袖	±		~
ラジオホ:	92		
<ul> <li>● 担当:</li> <li>○ 安 □</li> </ul>	者別 80		
○ 個 …	かり 先兄川		
〇什入:	先別		
	1001		
○受注	日別		
○受注	日別		

サンプルを参考にして下さい

## 2.4.7. Choices定義

Choices 定義は一覧(下図)または Criteria 定義より遷移します。

3001	ng Developer Stud	10			Since System. ALU-FOISE / DUFU
-4	> Developer > 5. Choices定義				
eW	'ing   変更する Cho	oices を選択			(Choices を追加  +)
Q		検索			フィルタ
操作	Et	▼ 実行 4個の内ひとつも選打	Rされていません		create date で絞り込む いつでも
	Choices id 🛛 🗢	Used criteria	Create date	Modified date	今日 過去2日間
	RegisterCdをDBより	検索パラメータのサンブル・コンボ 検索パラメータのサンブル・リスト 検索パラメータのサンブル2・コンボ 検索パラメータのサンブル2・リスト 社員情報服会:事業所	2010年9月24日16:49:27	2010年11月22日9:33:59	会員 今月 今年 modified date で絞り 込む
	受注データ照会サマリ単位	受注データサマリ照会: 検索パラメータのサンプル:ラジオボタン	2010年9月29日17:52:28	2010年11月25日13:50:19	■いつでも 今日
	商品分類コード	商品マスタ照会:商品分類	2010年9月29日18:19:21	2010年10月11日11:34:02	過去7日間
	性別	社員情報照会:性別	2010年9月24日16:57:12	2010年9月24日16:57:42	今年
4 0	hoices				

・ Choices を使用している Criteria が判断できます。

Wing   Ch	id を変更 - Windows Interne	t Explorer			
					保存
Choices id:	商品分類コード				
データベースから	<b>冨択肢を作成 (表示)</b>				
Choicesの選択肢					
Choice: =全分類					□ 育///余
選択肢 DB値:		選択肢 名称:	全分類	IsDefault	
Choice: 1=飲料					□ 育耶余
選択肢 DB値:	1	選択肢 名称:	飲料	IsDefault	
Choice: 2=香味精	4				□ 育耶余
選択肢 DB値:	2	選択肢 名称:	香味料	IsDefault	
Choice: 3=菓子櫜	l l				□ 軍服余
選択肢 DB値:	3	選択肢 名称:	菓子類	IsDefault	1.00
Choice: 4=뀀 횖등	2				
發招時 DR值·		濯报時 冬森・	利制品	IsDefault	
	14 5-1177-1	AB PLAX -LITT -	10600		
Choice: 5=被現、	20 <i>FN</i>		1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1		□ 育耶余
戏们交 DB值:	5	選択肢 名称:	穀類、シリアル	Isperault	
Choice: 6=肉類					□ 育耶余
選択肢 DB値:	6	選択肢 名称:	肉類	IsDefault	
Choice: 7=加工作	t 📾				□ 育耶余
選択肢 DB値:	7	選択肢 名称:	加工食品	IsDefault	
Choice: 8=魚介素	Q				□ 削除
選択肢 DB値:	8	選択肢 名称:	魚介類	IsDefault	
Choice: #10					
選択肢 DB値:		選択肢 名称:		IsDefault	
	QueryのParameter@		リストに表示される内容		

■ データベースから選択肢を作成

eWing Developer Studio	ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト
ホーム > Developer > 5. Choices定義 > RegisterCdをDBより	
eWing   Choices を変更	(展歴)
<b>祥</b> 肖明余	別名で保存 保存して編集を続ける 保存
Choices id: RegisterCdをDBより	
データペースから意訳肢を作成(非表示)	
Sql statement:	
SELECT RegisterCd as id,MAX(Register) as description FROM m_emp GROUP BY RegisterCd	
	V
Choicesの選択肢	
Choice: =全事業所	□ 削除
<b>選択肢 值: 選択肢 名称:</b> 全事業所 <b>Ⅳ</b> IsDefault	

データベースからの抽出にさらに加えることもできます。下記では全事業所を加えて

います。

UZH	
全事業所 🔺	^
東京本社	
大阪支社	~

/

∎ 説明

項目	データ型	必須	説明
Choices id	Char	0	Choices id
			Criteria 定義から参照されます。
Sql statement	Char		データベースから選択肢を作成する場合に設定します。
			選択肢 値は'as id'、 選択肢 名称は'as description'
			としなければいけません。
選択肢 值	Char	$\bigcirc$	ラジオボタンや選択メニューの value 値
			通常はDatabase 値を設定します。
			この項目は必須です。全件抽出用の Choices にはブラン
			クを入力して下さい。
選択肢 名称	Char	0	ラジオボタンや選択メニューに表示される名称
IsDefault	Boolean		デフォルトの選択肢

# 2.4.8. Criteria簡易修正

Wi	ng Developer S	tudio			ડેટ <b>૨ sys</b> t	tem. バスワードの変更 / ログア・
-4	> Developer > 7, Criteri	a簡易修正				
eW	'ing   変更する	Paramet	er を選択			(Parameter を追加  -
操作	F:		● 実行 69個の内ひとつも選択る	きれていません		
	Criteria id	▼ 表示順	Parameter id	Criteria class	Label	Validator
	仕入先サマリ照会	10	OrderdayFm	DateField 😪	受注日 From	必須入力 💌
	仕入先サマリ照会	20	OrderdayTo	DateField 💌	受注日 TO	必須入力 💌
	仕入先サマリ照会	30		Line		💌
	仕入先サマリ照会	40		FieldSet 💌	集計キー	💌
	仕入先サマリ照会	50	Supplier_Sum	CheckBox 💌	仕入先	💌
	仕入先サマリ照会	60	ProductDivide_Sum	CheckBox 💌	商品分類	💌
	仕入先サマリ照会	70	Product_Sum	CheckBox 💌	商品コード	💌
<u></u>	仕入先サマリ照会	80		FieldSetEnd 💌		💌

# 2.4.9. Choices簡易修正

eWi	ng Developer Studio		ようこそ <b>system.</b> パスワードの変更 / ログアウ		
ホーム	> Developer > 8. Choices簡易修正				
eW	/ing   変更する Choid	ce を選択		Choice を追加 +	
操作	F:	▼ 実行 18個の内ひとつも;	選択されていません		
	Choices id	▽ 選択肢 値	選択肢 名称	IsDefault	
	RegisterCdをDBより		全事業所		
	受注データ照会サマリ単位	1	担当者別		
	受注データ照会サマリ単位	2	商品別		
	受注データ照会サマリ単位	3	得意先別		
	受注データ照会サマリ単位	4	仕入先別		
	受注データ照会サマリ単位	5	受注日別		

簡易修正は変更リスト画面で直接変更ができます。

## 2.5. Security Assignサイト管理



まず、User テーブルに存在する UserGroup と AccessLevel を設定します。 下図の利用可能 UserGroup と AccessLevel に設定した名称が表示されます。 Security を Assign したい UserGroup と AccessLevel をクリックすることで 選択されます。これで Security 機能が使用可能になります。



# 2.5.1. MenuにSecurityをAssign

ng Developer S	Studio					ようこそ system. パスワードの変更 / ログアウト
> Security_assign > 1, M	1enul CSecu	urityをAssign				
/ing   変更する	Menu	を選択				(Menuを追加)+)
E:			▶ 実行 5個	の内ひとつも選択されていませ	h	フィルタ
Menuタイトル マ	Menu id	Usergroup	Accesslevel	Create date	Modified date	create date で絞り込む
1-1 社員情報	サンブル	0	0	2010年9月25日11:36:50	2010年11月13日13:19:43	今日
1-2 受注データ照会	サンプル	0	0	2010年9月25日11:40:20	2010年12月10日18:43:48	過去7日間 今月
1-3 商品系マスタ	サンブル	0	0	2010年9月29日17:39:48	2010年10月11日14:03:35	今年
2-1 検索バラメータ	サンブル	1	0	2010年10月11日11:57:57	2010年12月8日12:03:09	modified date で絞り 込む
2-3 取引先系マスタ	サンブル	0	0	2010年9月30日10:22:52	2010年10月11日14:03:54	今日
lenu	· · · · ·					過去 7 日間 今月 今年
	ng Developer S > Security_assign > 1.1 ing   変更する ::  Menu分イル ・ 1-1 社員情報 1-2 受注デーク照会 1-3 商品系マスタ 2-1 検索パラメータ 2-3 取引先系マスタ	Beveloper Studio           > Security_assign > 1. HenulCSect           ing   変更する Menuld           Image: Security_assign > 1. Henuld           Menug/L/L/         Menu id           1-1 社員情報         サンブル           1-2 受注データ照会         サンブル           2-1 検索パラメータ         サンブル           2-1 検索パラメータ         サンブル           2-3 取引先系マスタ         サンブル	Beveloper Studio           > Security_assign > 1. Menul USecurity & Assign           img   変更する Menu と選択           Image: I	ng Developer Studio > Security_assign > 1. Menul CSecurityをAssign ing   変更する Menu を選択 Menu分イトル V Menu id Usergroup Accesslevel 1-1 社負情報 サンブル 0 0 0 1-2 受注データ照会 サンブル 0 0 1-3 商品系マスタ サンブル 1 0 2-1 検索パラメータ サンブル 1 0 2-3 取引先系マスタ サンブル 0 0	Peveloper Studio         > Security_assign > 1. MenulCSecurityをAssign         Image 2017       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity       MenulCSecurity         MenulCSecurity       MenulCSecurity       MenulCSecurity       Create date         1-1 社員情報       サンブル       0       0       2010年9月25日11:40:20         1-3 商品系マスタ       サンブル       0       0       2010年9月29日17:39:48         2-1 検索パラメータ       サンブル       0       0       2010年9月30日10:22:52         MenulCSecurity       MenulCSecurity       MenulCSecurity       MenulCSecurity         1       0       0       2010年9月30日10:22:52         1       0       0       0       0       0    <	Menu Poveloper Studio         Security_assign > 1. MenulCSecurity@Assign         Menu@Assign > 1. MenulCSecurity@Assign         Menu@Assign > 1. MenulCSecurity@Assign         Menu@Assign > 1. MenulCSecurity@Assign > 1. MenulCS

Security を Assign した Menu を判断できます。

Wing Deve	loper Studio		ようこそ <b>system</b> . パスワードの変更 / ログアウト
- <i>L</i> <sub>4</sub> > Security_as	ssign > 1. MenulこSecurityをAssign > 2-1	検索バラメータ	
eWing   M	enuを変更		履歴
<b>羊</b> 削豚			保存して編集を続ける保存
MenulaSecurity	ØAssign		
Menuタイトル:	2-1 検索パラメータ		
MenulaUserGro	oupでのSecurityを設定します。選択された!	UserGrouplこ所	所属するUserlこMenuが可視されます
UserGroup:	利用可能 UserGroup		選択された UserGroup
	٩		選択してクリック ③
	一般USER		システムUSER
		~	
		č	システム USER のみ
		8	「2-1 <b>給</b> 索パラメータ」Menu が可視
			シュート 「「「「「「」」 Mond Man A
			C402 90
	◎ 全て選択		() 全てクリア
MenulCAccessL	.evelでのSecurityを設定します。選択された	: AccessLevel?	を持ったUserlこMenuが可視されます
AccessLevel:	利用可能 AccessLevel		選択された AccessLevel
	٩		違択してクリック ③
	管理者		
	一般 管理職	-	
		0	
		0	
	● 仝て澤捉		◎ 全てクリア
	♥ 土 したひ		

# 2.5.2. ReportにSecurityをAssign

eWi	ng Developer Stud	io						_t∂z₹ system.	パスワードの変更 / ログアウト
ホーム	> Security_assign > 2. Report	こSecurityをAssign							
eW	/ing   変更する Rep	oort を選択							Report を追加 +
Q		検索							フィルタ
操作	Ft		🖌 実行	12個の内ひと	つも選択されていま	ミせん			create date で絞り込む いつでも
	Report名	Menuタイトル マ	Menu id	Usergroup	Accesslevel	Create date	Modified date		今日
	社員情報照会	1-1 社員情報	サンブル	0	0	2010年9月25日11:36:50	2011年6月6日16:53:25		今月
	受注データ照会	1-2 受注データ照会	サンブル	0	0	2011年1月20日15:00:01	2011年2月3日12:16:22		今年
	受注データサマリ照会	1-2 受注データ照会	サンブル	0	0	2010年9月25日11:40:20	2011年1月6日9:57:46		modified date で絞ら 込む
	得意先サマリ照会	1-2 受注データ照会	サンブル	0	0	2010年10月4日17:30:09	2011年1月6日9:57:46		いつでも 今日
	仕入先サマリ照会	1-2 受注データ照会	サンブル	0	0	2010年10月4日17:30:09	2011年1月6日9:57:46		過去7日間
	商品マスタ照会	1-3 商品系マスタ	サンブル	0	0	2010年9月29日17:39:48	2011年1月9日11:08:48		今年
	商品分類マスタ照会	1-3 商品系マスタ	サンプル	0	0	2010年9月29日18:45:19	2010年9月29日18:54:16		
	検索バラメータのサンブル	2-1 検索バラメータ	サンブル	0	0	2010年10月11日11:57:57	2011年2月22日13:59:08		
	検索パラメータのサンブル2	2-1 検索パラメータ	サンブル	0	0	2010年11月22日16:46:06	2011年2月22日13:59:08		
	得意先マスタ照会	2-3 取引先系マスタ	サンブル	0	2	2010年9月30日10:22:52	2011年1月9日11:09:00		
	仕入先マスタ照会	2-3 取引先系マスタ	サンブル	0	2	2010年9月30日10:48:27	2011年1月9日11:09:00		
	配送業者マスタ照会	2-3 取引先系マスタ	サンブル	0	0	2010年9月30日11:40:33	2010年9月30日11:40:33		

Security を Assign した Report を判断できます。

Wing Deve	loper Studio		ようこそ <b>system</b> . パスワードの変更 / ログアウ
∽ <i>L</i> ₄ > Security_a	ssign > 2. FormlこSecurityをAssign > 得意	キマスタ照会	
eWing   Fo	orm を変更		履歴
<b>詳</b> 削除			保存して編集を続ける保存
FormIこSecurity	றAssign		
Form名:	得意先マスタ照会		
FormICUserGro	oupでのSecurityを設定します。選択された	serGroupに所属するUsenこFo	mが可視されます
UserGroup:	利用可能 UserGroup	選択された Us	erGroup
	Q	選択してクリック	
	ー般USER システムUSER		
	● 全て選択	0	<ul> <li>全てクリア</li> </ul>
FormICAccessL	evelでのSecurityを設定します。選択された	AccessLevelを持ったUserlこFo	rmが可視されます
AccessLevel:	利用可能 AccessLevel	選択された Ac	cessLevel
	Q	選択してクリック 🜍	
		管理機	管理者と管理職のアクセスレベルに 「得意先マスタ照会」Form が可視 されます。
	◎ 全て選択		② 全てクリア

# 2.5.3. ParameterにSecurityをAssign

eW	ing Develope	r Studio					ようこそ system
ホーム	Security_assign >	3. ParameterlこSecurityを	Assign				
еW	/ing   変更す	る Parameter を	選択				
Q	1		検索				
操作	F:		💌 実行 65個の内ひとつ	も選択されてい	そせん		
	Label	Criteria id 🛛 👻	Parameter	Usergroup	Accesslevel	Create date	Modified date
	受注日 From	仕入先サマリ照会	10:OrderdayFm(DateField)	0	0	2010年9月30日14:08:33	2010年10月4日16:20:53
	受注日 TO	仕入先サマリ照会	20:OrderdayTo(DateField)	0	0	2010年9月30日14:08:33	2010年10月4日16:20:53
	集計キー	仕入先サマリ照会	40: (FieldSet)	0	0	2010年9月30日14:12:38	2010年11月25日16:31:12
	仕入先	仕入先サマリ照会	50:Supplier_Sum(CheckBox)	0	0	2010年9月30日14:12:38	2010年9月30日14:12:38
	商品分類	仕入先サマU照会	60:ProductDivide_Sum (CheckBox)	0	0	2010年9月30日14:12:38	2010年9月30日14:12:38
	商品コード	仕入先サマリ照会	70:Product_Sum(CheckBox)	0	0	2010年9月30日14:12:38	2010年9月30日14:12:38
		仕入先サマリ照会	80: (FieldSetEnd)	0	0	2010年10月4日13:05:56	2010年11月25日16:31:12
	仕入先コード	仕入先マスタ照会	10:SupplierCd(NumericField)	0	0	2010年9月30日10:45:54	2010年9月30日10:45:54
	仕入先名	仕入先マスタ照会	20:SupplierNm(TextField)	0	0	2010年9月30日10:45:54	2010年10月4日14:04:07
	都道府県	仕入先マスタ照会	30:Prefectures(TextField)	Q	0	2010年9月30日10:45:54	2010年10月4日14:04:07
	受注日 From	受注データサマリ照会	10:OrderdayFm(DateField)	0	0	2010年9月20日16:22:53	2010年10月4日16:19:54
	受注日 To	受注データサマリ照会	20:OrderdayTo(DateField)	0	0	2010年9月20日16:22:53	2010年10月4日16:19:54
	担当者	受注データサマリ照会	30:EmpNo(TextField)	0	2	2010年12月10日10:14:53	2011年1月20日14:48:16

Security を Assign した Parameter を判断できます。

eWing	Devel	oper Studio		ようこそ <b>system</b> . パスワードの変更 / ログアウト
π−Δ > Se	ecurity_as	sign > 3. ParameterlこSecurityをAssign > 30:Er	npNo(Te	extField)
ewin	g   Pa	rameterを変更		ARL SEE
<b>羊</b> 削除				保存して編集を続ける保存
Param	etericSed	curityのAssign		
表示順	:	30 Parameter id: EmpNo		Criteria class: TextField
Label:		担当者		
ReadO	)nlvl.7手ェッ	クオス事で非可相状能を入力不可状態に変更でき	ŧ₫.	一般アクセスレベルは
Re Re	adOnly	Access value:	~ 20	「受注データサマリ照会」の担当者
		Accessivey (*		Parameter の入力が不可になります。
Param	eterlaUse	erGroupでのSecurityを設定します。選択されたし	serGro	uplc所属するUsert
UserG	roup:	利用可能 UserGroup		選択された UserGroup
		٩		選択してクリック ③
		ー般USER システムUSER	0	
		◎ 全て選択		◎ 全てクリア
Param	etericAcc	essLevelでのSecurityを設定します。選択された	Access	Levelを持ったUserIこParameterが可視されます
Access	sLevel:	利用可能 AccessLevel		選択された AccessLevel
		Q		選択してクリック ②
		<b>一</b> 般	0	管理者 管理職

Parameter は可視/非可視の Security 以外に入力不可状態にする事もできます。 下記の例は一般のアクセスレベルしかない場合、自分の担当分しか照会できなくなります。

管理者	/管理職	一般	
受注日 Fro	om	受注日 From	
2010-04-0	01	2010-04-01	
受注日 To	0		
2010-04-	30	2010-04-30	
担当者	1		
		104	7
ーサマリ単	位	サマリ単位	
● 担当	者別	◎ 担当者別	
○商品	另小	○商品別	
〇得意	先別	○得意先別	
〇仕入	先別	○仕入先別	
○受注	日別	○受注日別	
	检索		
	12.75	12.7	
-			
1-910.	guest この項目は必須です		
パスワード:	sha1\$d2025\$d	10f510928c86ca98d5510	
	'[algo]\$[salt]\$[	hexdigest]形式か、パスワード変更フォームを使ってください。	
ユーザ情報			
ユーザ名:	GUESTユーザ	UserGroup: 一般USER 💟 🗌 Admin権限	□ 開発者
AccessLevel:	一般 💌	Access key: 104	

2.6. ドリルダウン画面の作成

2.6.1. 検索パラメータとQuery結果の使用

すでに LinkForm 定義と Criteria 定義・Query 定義の説明をしてきましたのでドリルダウン 画面の作成もできるかと思います。

ここでは高度な使用方法として、検索パラメータと Query 実行後の ResultSet を両方使ってドリルダウン画面(LinkForm)を作成するやり方を説明します。

例はサンプルの「受注データ照会」で商品別サマリし、かつ担当者を入力されたケースと します。商品別サマリには担当者という項目がありません。

受注日 From	Sort	Filter	Colum	n (	Dutputter	Chart	Show Query
2010-04-01	受注データサマリ照	会					
影注日 To	受注データ照会	商品 1-ドマム	商品名	商品分類マイ	▶ 受注個数▼▶	受注金額マム	
2010-04-30		<u>3</u> 果汁100°	% レモン	飲料	50	10,000	
2当者		4 果汁1009	%ビーチ	飲料	50	10,000	
04		8 ピリピリ ビ	ール	飲料	50	14,000	
サマリ単位		<u>9</u> オタル白ラ	ベル	飲料	30	9,000	
○ 担当者別		<u>10</u> パードワイ	2	飲料	190	47,500	
商品別		1 <u>8</u> ビリカラタノ	「スコ	調味料	80	16,000	
○得意先別		19 のり山椒		調味料	110	5,500	
○仕入先別		1 バニラクリ	ームアイス	菓子類	5	14,000	
○受注日別		22 チョコクリー	ームアイス	菓子類	5	14,000	
		<u>24</u> じゃがチッ	ゴス	菓子類	30	3,900	
検索		25 アメリカン:	<b>シ</b> ラッカー	菓子類	30	5,400	
		27 ×ロンミル	ウキャンディー	菓子類	30	4,800	
		35 ローカロリ	一牛乳	乳製品	10	1,800	
にユーに戻る		<u>38</u> ブルーベリ	リーヨーグルト	乳製品	120	21,600	
<u>コグアウト</u>		39 ラズベリー	ヨーグルト	乳製品	20	3.600	

ここから受注データを照金するには、検索パラメータの担当者と Query 結果の商品コード をドリルダウン画面の Query に引継がなければなりません。

しかし、開発者は何ら意識をする必要がありません。eWing は Query 結果になければ検索パラメータを引継ぎます。

Linker:	MageLinker 💌
Linkage:	EmpNo ProductCd, PatronCd, SupplierCd, Orderday, EWING_OrderdayFm, EWING_OrderdayTo

eWING Us	st:nano04-xp ser:Adminユーザ	1-2 受注データ!	照会 - 受注	データサマリ	照会			on:2.0.0 Re	lease:2010/12/
受注日 From	Sort Sort	Filter	Colun	nn	Outputter	Show Q	uery		
2010-04-01	受注データサマリ照響	会一受注データ照会							
受注日 To	受注Noマム 受注日	日マム 得意先 コードマム	得意先名	社員番号マ▲	担当者名,	▶配送業者▼▲	出荷日マム	送料マ▲	受注金額マ▲
2010-04-30	1023 2010-	04-06 14	雪花ガーデン	104	正門 恵子	ペンギン	2010-04-07	1,000	25,000
担当者	1057 2010-	04-13 44	蓬莱堂	104	正門 恵子	ペンギン	2010-04-14	1,000	12,500
104	<u>1085</u> 2010-	04-20 37	イルカランド	104	正門 恵子	ペンギン	2010-04-21	1,000	10,000
サマリ単位	=							3,000	47,500
<ul> <li>         担当者別         ●商品別         ○得意先別         ○仕入先別         ○受注日別         検索</li></ul>	ドリルダ 〈paramete 〈paramete 〈paramete 〈paramete 〈paramete	ウン側のQue er id="EmpN er id="Prod er id="Patr er id="Supp er id="Orde	≥ry 定義 o″>o.Emp uctCd″>r onCd″>o. lierCd″> rday″>o.	oNo = ?< n.Produc PatronC >m.Suppl Orderda	/parame tCd = ? d = ? <br ierCd = y = str	ter> parameter ?ftime('%)	ter> r> neter> Y-%m-%d',	?) <td>rameter&gt;</td>	rameter>

2.6.2. Link元のレコード表示

Version2.1でLink元のレコードを表示する機能が新たにに追加されました。この機能を使 用すれば Header レコードと Detail レコードに分かれているテーブルを検索する場合に、 両方を上下に並べて表示することができます。またブロック表示機能で、Header 部分固定 にし、Detail 部分のみスクロールさせることもできます。

Next Back	得意先 コード	得意先名	社員番号 担当者名 配	送業者 出荷	时日 送料	4					
	10 東	海道スーパー	- 104 正門 恵子 べ	ンギン 2010-0	04-13 1,	000					
受注データ	ナマリ照会 受	注データ照る	会 受注データ詳細								
€∕≟No <b>√</b> ⊾	受注日▼▲	商品 コード▼▲	商品名	商品分類マム	梱包単位▼▲	単価▼▲	受注個数マム	受注金額▼▲	仕入先 コード▼▲	仕入先名	
1053	2010-04-10	63	冷凍ミックスベジタブル	加工食品	500g×20袋	230	50	11,500	21	北山フーズ	
1053	2010-04-10	64	冷凍クリームコロッケ	加工食品	500g×20袋	280	50	14,000	21	北山フーズ	
1053	2010-04-10	65	冷凍コーンクリームコロック	加工食品	500g×20袋	280	50	14,000	21	北山フーズ	
1053	2010-04-10	93	魚肉ワーセージ	肉類	50g×5本	350	50	17,500	14	安芸商店株式会社	
1053	2010-04-10	100	四角せんべい	菓子類	20枚×20袋	180	30	5,400	25	成田屋商店株式会社	
1053	2010-04-10	106	ひび煎餅	菓子類	150g×20袋	250	40	10,000	35	ホタル株式会社	
							270	72,400			
		Deta	il はブロック	表示。Li	ink 元の	情報は	スクロー	ールされ	ません	′o	

☑ Link元のレコー	-ドを表示 表示	項目の選択:	項目除<(excludes) 💌		
<ul> <li>☑ Link元のレコ・</li> <li>Display:</li> <li>☑ ブロック表示</li> </ul>	OrderNo,Order	day,Total	✓ Next/Backボタン表示		
☑ ブロック表示	ブロックの高さ:	200	ページに表示する	▼ Total行を表示	

- ① 受注Noと受注日はDetailにも表示しているので、Link元の表示項目から除いています。
- ② Next/Back ボタンにより、Link 元に戻ることなく詳細を検索できます。
- ③ ブロック表示し、Header 情報はスクロールされません。 本例ではブロックの高さを 200px と小さめにしていますが、これは自由に変えられます。

#### 2.7. 日本語を使用した画面の作成

レポート(Form/LinkForm)に日本語を表示(DBの値が日本語や Column が日本語) すること は問題ありません。また検索パラメータに日本語を入力することも問題ありません。

Form から LinkForm に引継パラメータに日本語を使用する場合は,『Tomcat の server. xml』 に追加設定が必要になります。(3. eWING の環境設定を参照)

ここでは、server.xml に設定を追加したことを前提に、日本語をパラメータで引継いだ例 を説明します。(検索パラメータのサンプル2)

① Query 定義

#### ② LinkForm の Linkage 定義

Linker:	ImageLinker 💌
Linkage:	現在の時刻,Japanese

③ LinkForm には「Linkcage が日本語」と「値が日本語」の両方が引継がれています。

アクセスKEY	Sort		Filter Column		Column	n Outputter		Show Query		
AccessKey	現在の時刻	U.	Japanese	UserID	UserGroup	AccessLevel	AccessKey	CheckBox	Text	
1234	2010-12-18 14	1:15:42	2バイト系	admin	SYSTEM	ADMIN	1234			
日本語名称	検索バラメータの	サンプル	/2 検索パラ	ラメータの	引維					
テスト	検索パラメータ 内容引継	現在の	時刻を引継	Japa	neseを引継 本語内の					
Check	テスト 2	010-12	-18 14:15:	42 2/11	小品 (1 <del>11)</del> 作系					
Text				11						
検索										
この時の HTML は次	のようにな	ってま	3り、UR	I エン	コードさ	れていま	す。			

&現在の時刻=2010-12-18+14%3A15%3A42 &Japanese=%EF%BC%92%E3%83%90%E3%82%A4%E3%83%88%E7%B3%BB">

しかし、Linkageの日本語はエンコード対象外のため、Query 定義の AS 句(Linkage 定義)

```
<del>には特殊文字[%, =, &など]は使用できません。</del>(Ver2. 1.1 で Linkage もエンコード)
```

2.8. 独自フォーマット画面の作成

ユーザ独自の画面を作成する場合は、

① Excel テンプレートの作成 (Version2.2の追加機能)

② XSLT(XSL Transformations)を用いてスタイルシートを作成

があります。

この機能は report 定義/LinkReport 定義の Layout 定義(①の場合) または StyleSheet (② の場合) にファイル名を記述します。



Version2.2 より、独自フォーマット画面は Excel テンプレートで可能になりましたので、 今後は Excel テンプレートをご使用下さい。『2.9 Excel テンプレートの作成』を参考にし て下さい。

既存のスタイルシートについては XSL Transformations (XSLT) バージョン 1.0 (http://www.infoteria.com/jp/contents/xml-data/REC-xslt-19991116-jpn.htm) をご覧 ください。

eWING では XSLT の機能【XML 形式の文書(ツリー構造)を変換し HTML を生成する】を使用してユーザ独自画面を実装しています。また XSLT 自身も XML 文書の形式をとります。 以下にインプットとなる XML のツリー構造を下の図になります。



サンプル XSLT は eWingSampleReport1. xsl をご覧下さい。

2.9. Excelテンプレートの作成

Excel テンプレートは Excel で独自のレイアウトを作成して、「画面の作成」や「Excel 保存」することができる機能です。 列の幅・行の高さや「表示形式・フォント・色・罫線」 などは Excel の【書式】で設定します。

■セルに設定できる形式

- \${DATA: DBのカラム名}
- ② \${=}Excel 関数
   補足:大文字/小文字を区別しません。

   DATA/Data/data どれでも構いません。
- ③ \${row}, \${maxrow}
- ④ \${Label:DBのカラム名} Version2.2で追加
- ⑤ \${Parameter:Parameter id}

下記サンプルではDBカラム名の Mapping として①の形式を、受注金額 "\${=}F\${row}\*G\${row}"や受注金額合計"\${=}SUM(H7:H\${maxrow})"では②と③を組み合わ せて使用しています。(注. \${row}、\${maxrow}は「Excel 保存」でのみ使用可能です)

■ Apache POI Project のバグ対応 (Ver2.1.1)

「ページ設定⇒ヘッダー/フッター編集」で「日本語」は使用できませんでした。 下記にパッチが掲載されています。

**Bug 17039** - [PATCH] HSSFHeader and HSSFFooter doesnot support DBCS

Ver2.1.1 でこのパッチを適用しましたので、ヘッダー/フッターに日本語の使用が可能になりました。

受注No	受注日	得意先 コード	得意先名	社員番号	担当者名	配送業者	出荷日	送料	受注金額	合計
1007	2010-04-01	18	葉薄ふぁん	204	川村匡	シロネコ	2010-04-02	¥1 ,000	¥8,000	¥9,000
1010	2010-04-02	46	ヒロコーポレーション	105	森上 偉久!	シロネコ	2010-04-03	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1019	2010-04-03	42	コーヒーハウスフェンス	109	秋山 秀樹	飛脚人	2010-04-06	¥1 ,000	¥9,500	¥10,500
1022	2010-04-03	23	自然食なちゅらる	303	高橋 良男	シロネコ	2010-04-06	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1032	2010-04-07	7	寿ストアー	109	秋山 秀樹	ペンギン	2010-04-08	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1042	2010-04-09	50	高原亭	110	加藤泰江	ペンギン	2010-04-10	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1045	2010-04-09	42	コーヒーハウスフェンス	109	秋山秀樹	飛脚人	2010-04-10	¥1,000	¥19,000	¥20,000
1049	2010-04-10	41	ポム・ド・テール	109	秋山 秀樹	飛脚人	2010-04-13	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1050	2010-04-10	17	月野株式会社	109	秋山 秀樹	シロネコ	2010-04-13	¥1 ,000	¥10,000	¥11,000
1066	2010-04-14	34	ジャンボストアー	110	加藤 泰江	飛脚人	2010-04-15	¥1 ,000	¥40,000	¥41,000
1073	2010-04-15	47	浜辺商店	106	田中和明	ペンギン	2010-04-16	¥1 ,000	¥12,000	¥13,000
1079	2010-04-17	39	アリス亭	105	森上 偉久馬	ベンギン	2010-04-20	¥1 ,000	¥16,000	¥17,000
1091	2010-04-21	32	コンビニエンス北風	107	葛城 孝史	飛脚人	2010-04-22	¥1 ,000	¥36,000	¥37,000
1094	2010-04-22	10	東海道スーパー	104	正門 恵子	ペンギン	2010-04-23	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1097	2010-04-22	41	ポム・ド・テール	109	秋山 秀樹	シロネコ	2010-04-23	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
1109	2010-04-23	38	大宮ユニオン	105	森上偉久馬	シロネコ	2010-04-24	¥1 ,000	¥60,000	¥61,000
1113	2010-04-24	33	笹の葉食料品店	109	秋山 秀樹	ペンギン	2010-04-27	¥1 ,000	¥20,000	¥21,000
2002	2010-04-28	21	名店はかたっこ	305	春木 俊之	飛脚人	2010-04-30	¥1 ,000	¥11,700	¥12,700
2003	2010-04-28	39	アリス亭	105	森上 偉久馬	飛脚人	2010-04-30	¥1 ,000	¥8,000	¥9,000
2004	2010-04-28	17	月野株式会社	109	秋山秀樹	シロネコ	2010-04-30	¥1 ,000	¥7,600	¥8,600
2009	2010-04-30	12	北冷マート	107	葛城 孝史	シロネコ	2010-05-01	¥1,000	¥11,400	¥12,400
2011	2010-04-30	50	高原亭	110	加藤泰江	飛脚人	2010-05-01	¥1,000	¥7,600	¥8,600
2019	2010-04-30	15	城元株式会社	110	加藤 泰江	ベンギン	2010-05-01	¥1 ,000	¥6,000	¥7,000
								¥23,000	¥422,800	¥445,800



受注データ照会

2010/12/23

Version2.2 より Excel テンプレートでユーザ独自フォーマットのレポート作成が可能にな りました。Tomcat ホームディレクトリ下の webapps¥eWing¥WEB-INF¥classes¥template に下 記のサンプルが付属されています。

- ① 社員情報\_Template.xls
- ② 受注データ照会\_Tmplate.xls
- ③ 受注データ照会\_Tmplate2.xls

<b>副</b> 社	負情報_Temp	late.xls											
	A		В	Ť.	С	D	E	F	G	-			
1	社員番号	\${DATA:E	mpNo}		入社日	\${DATA:En	terday}						
2	名前	\${DATA:N	lame}		カナ	\${DATA:Na	meKana}						
3	誕生日	\${DATA:E	irthday}		年齡	ATA:Age}意	性別	\${DATA:Sex					
4	事業所	\${DATA: F	legister}		所属	\${DATA:De	内線	\${DATA:Ext	ension}				
5		〒\${DAT	A:PostCd} \${DATA:Prefec	tures	ł	30.0							
6	住所	\${DATA:E	WING_Address1}										
7		\${DATA:E	WING_Address2}										
8	連絡先	\${DATA:T	(DATA:Tel)										
		\${DATA	DAT A:Profile}										
	オロフィール	19											
	2424 1	プロフィール											
9													
	▶▶∖社員情	報 /Sheet2	1			4			,				
-			,	-	-	lossel as				33 77.			
受注	データ照会_Tm	plate.xls											
	A	В	С	- U	D	E	F	G	Н				
1	受注Na	受注日	得意先コード		社員番号	配送業者	送料	受注全類					
2	2/11/0	出荷日			担当者名		×= 151	~~~					
3	ATA:Orde	ATA:Orderda	\${DATA:PatronCd}	\${D7	ATA:EmpNo	A: Transpor	A:Carriage)	{DATA:Total}					
4		ATA:Shipda	\${DATA:PatronNm}	\${DA	ATA:EmpNm}	aananas ay	0 , A =1						
6							E ET	{DATA: Total}	}	-			
7		o. A concernence								+			
	▶ ▶ \受注デ	一夕照会人	Sheet1 /	10									
-													
受注	データ照会_Tm	plate2.xls											
	A	В	С	î li	D	E	F	G	Н				
1	La	bel:Orderday	\${Labe:PatronCd}	\${La	ibel:EmpNo}		-bal:Carria	\$11 shall Tatal					
2 8	abel.Order {L	abel:Shipday	\${Labe:PatronNm}	\${La	bel:EmpNm}	et iranspur	aberoarria	φ[cabek ro(al]					
3 4	ATA:Orde	TA:Orderda	\${DATA:PatronCd}	\${DA	TA:EmpNo	A:Transpor	Carriage}	\${DATA:Total}					
4	D/	ATA: Shipda	{DATA:PatronNm}	\${DA	TA:EmpNm}			(_,		4			
5	▶ ▶ ● 小小小	一句昭全 / 3	haat1 /	8						_			
	N N X/II	A	neetry										

②と③は Lable を固定値として設定するか、2.4.5 Column で設定した Lable を適用するかの違いです。\${Label:DBのカラム名}の形式も Version2.2 で追加されました。
 ③の形式で設定した場合は並び替え用の小さなボタンが表示されます。

Excel 上でのセルの書式設定は、罫線の扱いとフォント名を除いてサポートしています。

- ・ データ部については、Excel 上での罫線あり・なしに係わらず罫線を無条件に付けます。 罫線を付けない部分はセルを結合して下さい。(社員情報\_Template. xls を参照)
- フォント名はブラウザのフォント名に合わせています。

上記以外の背景色・文字色・フォントサイズ・セルの結合等は自由にお使い下さい。

それでは、書式設定を行った結果を見てみましょう。

Microsoft Excel										
ファイル(E) 編集(E) 表示(	⊻ 挿入① 書	式(2) ツール(エ	) データ	(D) ウィンドウ(M)	) ヘルプ()	<u>+</u> )				
	** X B	R 🗸 10 -	- 01 +	🎑 Σ fx		1	100% - 🛐	a	ヤキュリティ	A 2
					*.0 .					
				曾 <b>9</b> %	<b>;</b> .00 →	10 <b>1</b> -		<u>м • д</u> • •		- 1
E3 <u> </u>	= \$11	JATA:Transpo	ortinms						自動	
	olato vio									
					-		-			
A	B Ch口	 () () () () () () () () () () () () ()		) 카타파무	E		F	G	-	
2 受注No 出 3 ATA:Orde DATA 5 F	荷日 :Orderda \$ x:Shipda \${DA	得意先名 得意先名 [{DATA:Patron TA:PatronNm] t1 /	Cd}	担当者名 }{DATA:EmpN \${DATA:EmpN	配送 No A:Trai m)	業者 hsportk:Ca	送料	記法金額 (TA:Total) (TA:Total)		
	2.053					<b><i><b>T</b></i> 7 3 3 1</b>		~		
セルの書式設定     表示形式 配置 フォント     文字の配置     横位置(4):     「中央揃え ・     縦位置(2):     「中央揃え ・     縦位置(2):     「中央揃え ・     町候(Cスペースを入れる(E))     文字の制御	野線   パタ・ インデントロ・   回 主	-ン (保護) 方向 文字列 文字列・ ・		<ol> <li>①②③</li> <li>④</li> <li>④</li> <li>⑤</li> <li>⑤</li> </ol>	子字ル。オす景ル色ののシーそののシーチンののシーチンののシーチンの目前の	記 ご : 受 : · · · · · · · · · · · · ·	<sup>業</sup> イトル 受注 No/	i たしてい には中央打 記送業者 E No は 1 ポイント もを変し っ たりし	います。 前えにして などは結イ 2 ポイン です。 ています。 ています。	います。 合していま トにしてい
<ul> <li>「折り返して全体を表示する()」</li> <li>「縮小して全体を表示する()」</li> <li>「縮小して全体を表示する()」</li> <li>「 セルを結合する(小)</li> <li>「 セルを結合する(小)</li> <li>● W I N G Host Used</li> </ul>	₩ } ] t:nano04-xp r:Adminユーザ	OK	レンセル し	<sup>受注金額</sup> ▼✓ 8,000 \${Label: 右側に空	<b>注</b> DBの 白が生	<mark>意点</mark> カラム じた場	名}を使 合はExc	用した時 el のセル	に右詰めし 幅を広げて	ても数字の 下さい。
受注日 From	Sort	Filte	er	Column		Outputter	Shov	v Ouerv		
2010-04-01 受注日 To 2010-04-30 担当者	Next Back	商品 コード 3 果汁1 マリ照会 受注デ	商品名 100% レ ータ照会	商品分類 モン 飲料						
	受注No	受注日		得意先コード	7	土貝番号		送料	受注金額	~
979単位		出荷日		得意先名	1	5日書名				
<ul> <li>● 担当者別</li> <li>● 商具則</li> </ul>	1010	2010-04-02	FUar	40 #122-22	*	105 上 使力 甲	- シロネコ	1,000	20,000	
○ 得音先別		2010-04-09		50	**	工 译入流	,			
○仕入先別	<u>1042</u>	2010-04-10	高原亭		h	□藤 泰江	ー <u>ペンギン</u>	1,000	20,000	
○ 受注日別	1001	2010-04-21		32		107	57% R+R 1	1 000	12.000	
	1091	2010-04-22	コンビニ:	エンス北風	ŧ	就 孝史	7TR HEP A	1,000	12,000	
検索	1094	2010-04-22		10		104	ペンギン	1.000	10.000	
		2010-04-23	東海道ス	マーパー	I	門恵子		-,		
<u>メニューに戻る</u>	1109	2010-04-23	+=	38		105		1,000	20,000	
	2019	2010-04-24 2010-04-30	人宮그그	- 15	#	上 译久馬 110	• 	1.000	6.000	
		2010-05-01	城元株式	代会社	<u></u>	0藤 泰江		2,000	5,000	
								合計	88,000	~
	6件、検索されま	もした								

以下に、Excel 保存用として【受注データ詳細】より納品書を作成するサンプルを記載しま す。Excel Book の最初の Sheet にレイアウトを設定し、2番目の Sheet に繰返す行番号を 指定します。(A1 セル:開始行、B1 セル:終了行)



Excel への出力では『ページ設定』は全てサポートしています。 ページ:印刷の向き/拡大縮小/用紙サイズ 余白:上下/左右 ヘッダー/フッター (Ver2.1.1より日本語も可能) シート:行タイトル/列タイトル

コマンド

Version2.3で独自レイアウトの「画面の作成」に下記の機能を追加しました。

(1) 四則演算のサポート

_		H3	-	\${=}\${DATA:Carriage}+	\${DATA:Total}				
Í	<b>8</b> 3	受注データ照	会_Tmplate.xls	8					
		A	В	С	D	E	F	G	Н
	1	歴代主人	受注日	得意先コード	社員番号	卸洗業市	2关 451	<b>马</b> 汁 △ 括	=1
	2	又/±NO	出荷日	得意先名	担当者名	配込未有	J스 # #	又注並領	61
	3	ATA:Ordo	DATA:Orderda	\${DATA:PatronCd}	\${DATA:EmpNo	EA: Transcore	Corriggo	(DATA:Total)	ATA:Totol)
	4	ATA.OIUB	DATA: Shipda	{DATA:PatronNm}	\${DATA:EmpNm}	miranspor	n. Carnage}	[DATA TOTAL	nin. Total)

Query 結果には送料(Carriage)と受注金額(Total)しかありません。画面に送料+受注金額 を表示する時に「四則演算」を使用します。

形式: \$ {=} \$ {DATA: DB カラム名} 演算子 (+-\*/) \$ {DATA: DB カラム名}

演算子は複数可能です。

(2) セル表示形式のサポート

画面に表示する形式は「2.4.5 Column変更」で設定した Format を使用していました。

しかし、(1)で四則演算をサポートした事で Query 結果にない項目の Format を取得する必

要があり、Excelの表示形式をサポートしました。(数値&通貨&パーセンテージ)



制限事項:LinkForm 定義にて、AnchorLinker で指定したカラムには Excel の表示形式は適用されません。(ドリルダウン画面で Anchor を付ける項目) このカラムには「Column 設定の Format」で指定して下さい。 (3) テンプレートのセル幅と画面上の項目幅について

テンプレートで画面レイアウトを設計する際に、

- 画面レイアウトはテンプレートのセル幅に合わせる。
   ①-1 文字を折り返す。(完全にテンプレートに合わせる)
   ①-2 画面の項目幅を拡張する。
- ② データ長に合わせて、画面の項目幅を変更する。

を選択できます。

さらに、①を選択した場合、テンプレートのセル幅より大きな文字列に対する制御を 「文字の制御」に指定できます。



セルの表示形式が標準の場合は、テンプレートのセル幅に合わせます。(下記参照)

#42+NIA	受注日	得意先コード	社員番号	即送業者	2¥ #3	感汁会類	54	
,⊈ino	出荷日	出荷日 得意先名			1044	又/工业 6月		
1012	2010-04-02	20	206	206		45.000	46 000	
1013	2010-04-03	商店せんしょう	古田 典央		1,000	45,900	46,900	

データ長に合わせて、画面の項目幅を変更する場合は表示形式を文字列に変更します。

受注No	受注日	得意先コード 得意先名	約 1 1	L員番号 旦当者名	配送業者	送料	受注金額	Ħ
)ATA:Orderi	セルの書式設定		·			? 🔀 e}	{DATA:Total]	ATA:Total}
	表示形式 分類(2):	置   フォント   -サンプ、 - 得意: - [文: いまま	野線   パ ルー モコード デ列ルは、数値 す。セルルには入 示されます。	ターン   (保語 も文字列とし 、力した値がその	隻   		{DATA: Total	ATA:Total}
受注No	受注日 出荷日	得意先コード 得意先名	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	配送業者	送料	受注金	額計	
<u>1013</u>	2010-04-02 2010-04-03	20 商店せんしょう	206 古田 典央	ペンギン	1,000	45	,900 46, <sup>-</sup>	900

## 2.10. iReportの作成

2.10.1. iReportのダウンロード

iReport を使って帳票を作成するには、iReport をインストールする必要があります。

iReport は(http://sourceforge.net/projects/ireport/files/)にアクセスをして、ダウ ンロードをしてください。

sourceforge.net に移動をしましたら、iReport (classic)をクリックして、自分の環境に 合った iReport-3.0.0 をダウンロードしてください。

#### 2.10.2. iReportの作成

iReport では、静的な文字を表示する定型テキストフィールドと、抽出されたデータを表示 する文字フィールドがあり、それらを配置して目的に沿った PDF ファイルの作成ができま す。文字フィールドの表示にはデータの取り込み設定が必要になります。メニューバーの データ > レポートクエリをクリックしレポートクエリ画面を開き、文字フィールドにセッ トするための SQL を書き込みます。

▲東 表示 2#- → 日日 も よ	Complete Corr ( 595342 ) 791 7-5 CAF 3732 ) 	5010 010F0 • • • • • •		150% 💌 4	. 14	15 , 16	андоандай Керол	19 . 10 . 1
		社	員情報					
社員番号	\$F{EmpNo}	人社日	\$F{Enterday	}				
カナ	\$F{NameKana}							
名前	\$F{Name}							
生年月日	\$F{Birthday}		年齢	\$F{Age	)藏	性别	\$F{Sex}	
所属	\$F{Register} \$F{I	Department	() 内級	\$F{Exter	nsion}			
住所	∓ \$F{PostCd} \$F{I \$F{EWING_Address \$F{EWING Address	Prefectures 1} 2}		[] eW 共通 5年21	inzSampli フォント 文 ・フィール1日	e Report1 ギフィールド [] 日見クラス	イバーバンク「境界」	27/F
連絡先	\$F{Tel}	colu	mnHexde	java la	ng Long	10	12Kd	×
SF(Profile DB0 して、 ティを の表	。 )値を出力する 、右クリックでメニ ・選択し、テキス 現に、" <u>\$F{</u> DBO	文字フィ ニューを見 いトフィー・ のカラム名	ールドを選 長示し、ブロ ルドフィーノ <u>ろ}</u> "を記述	*** -** -** -** -** -** -** -**	-/(-70-( /	<u>♥</u> N拡大 [ L規	] 3) 時に空襲 <u> 《</u> 作成	

		社員	情報			
社員番号	104	入社日 1	992-04-01			
名前	正門 恵子		52 K			
生年月日	1967-06-03		年齢	42 歳	性别	女
所属	東京本社 営	業二	内線	206		
住所	〒 332-0012 埼 川口市本町 4-6-X	玉県				
連絡先	(0482)24-19XX					
私は、幼稚 力が好きで	推園の頃から水泳を始 で、見に行ける機会に	フロ 始めて、学生時代。 は絶対に逃しませ/	フィール もずっと水泳部 ん。食べ物では	Bでした。海に∢ はイクラが好きで	5毎年行き) です。	ます。イル

出力された帳票 🕃

#### 3. eWINGの環境設定

引継パラメータに日本語を使用する場合は、server.xmlを下記のように変更して下さい。

■ Tomcat ホームディレクトリ下の conf/server. xml の設定変更(赤文字が追加部分)



注. port="8009"部分は Apache を使用する場合です。

eWING インストールを使用した場合は上記の設定が含まれて入ます。

# サンプルモードからの切り替え サンプルモードではなく、貴社のデータで eWing を使用する場合は、Tomcat のホームディレクトリ下の webapps/eWing/WEB-INF ディレクトリ内の web. xml を編集します。 変更箇所は、web. xml の39行目の【<param-value>true</param-value>】を 【<param-value>false</param-value>】に変更をします。

また、開発環境において eWing Config.db を DeveloperStudio と連動させる場合は43行

目の【<param-value>/conf/eWing/eWing.db</param-value>】を

【<param-value>C:/eWingStudio/eWing.db</param-value>】に変更します。

(上記は C ドライブとしていますが、DeveloperStudio のインストールドライブです)

本番環境は43行目を【<param-value>/conf/eWing/eWing.db</param-value>】に戻して

```
ご使用下さい。本番リリース時にはTomactHome¥conf¥eWing下のeWing.db(DeveloperStudio で作成)を置換する運用として下さい。
```



本番リリース時には、eWing.db をバックアップして下さい。

また、eWingのバージョンUP時には、サンプルモードに戻りますので eWing. war を置換後 に web. xml を上書きして下さい。

3.2. resourceファイルのカスタマイズ

eWing で出力されるメッセージやボタンの名称は多言語対応として resource ファイルに保持しています。eWing では「User ID 未登録」と「Password 違い」を判断してメッセージを 出力していますが、セキュリティ上問題がる場合は resource ファイルを変更して下さい。 また Function ボタンを日本語にする事も resource ファイル変更で可能です。

この2つを例にして resource ファイルのカスタマイズを説明します。

C:¥apache-tomcat-5.5.31¥webapps¥eWing¥WEB-INF¥classes¥resource¥Japan.properties をエディターで呼び出して下さい。その後下記のように変更

SortFunction.Sort=Sort FilterFunction.Filter= Filter ColumnFunction.Column= Column DownloadFunction.Download=Outputter ChartFunction.Chart= Chart PdfFunction.Pdf=Jasper Report InvalidUserException.message=User ID 未登録です InvalidPasswordException.message=Password が違います

J

SortFunction. Sort=ソート FilterFunction. Filter=フィルタ ColumnFunction. Column=カラム制御 DownloadFunction. Download=ダウンロード ChartFunction. Chart=グラフ出力 PdfFunction. Pdf=PDF 出力 InvalidUserException. message=ログインできません InvalidPasswordException. message=ログインできません

DOS コマンドで以下を実行して下さい。

cd C:\apache-tomcat-5.5.31\webapps\eWing\WEB-INF\classes\resource

"C:\Program Files\Java\jdk1.6.0\_22\bin\native2ascii.exe"

Japan. properties EWingResource\_ja. properties

eWing のバージョンUP時には、resource ファイルをバックアップし、eWing. war を置換後 に上書きして下さい。 3.3. CSSファイルのカスタマイズ

eWING のカラー (Login 画面、Menu タイトル、Form タイトル) は (C40%, M100%, Y70%) を 基調にしております。

これを変更するには、CSS (Cascading Style Sheets) をカスタマイズします。

また、Version2.1にて各行の背景色設定が可能になりました。

商品マスタ	照会							
商品 コード <b>マ</b> ム	商品名	商品力ナ名▼▲	商品分類 コード▼▲	商品分類▼▲	梱包単位▼▲	単価▼▲	仕入先 コード▼▲	仕入先名
1	果汁100% オレンジ	カジュウ100パーセント オレンジ	1	飲料	200g×12瓶	200	2	東京コーヒー
2	果汁100% グレープ	カジュウ100パーセント グレーブ	1	飲料	200g×12瓶	200	2	東京コーヒー
3	果汁100% レモン	カジュウ100パーセント レモン	1	飲料	200g×12瓶	200	2	東京コーヒー
4	果汁100%ピーチ	カジュウ100パーセント ビーチ	1	飲料	200g×12瓶	200	2	東京コーヒー
5	コーヒーマイルド	コーヒーマイルド	1	飲料	195g×10缶	190	2	東京コーヒー
6	コーヒービター	コーヒービター	1	飲料	195g×10缶	190	2	東京コーヒー
7	コーヒーミルク	コーヒーミルク	1	飲料	195g×10缶	190	2	東京コーヒー
8	ピリピリ ビール	ピリピリビール	1	飲料	320ml×24本	280	3	惠比寿株式会社
9	オタル白ラベル	オタルシロラベル	1	飲料	250ml×24本	300	3	惠比寿株式会社
10	バードワイン	バードワイン	1	飲料	350ml×24缶	250	3	惠比寿株式会社
11	ホワイトソルト	ホワイトソルト	2	調味料	1kg×12袋	2,600	24	三友
12	ブラックペッパー	ブラックペッパー	2	調味料	30g×30本	210	24	三友
13	ピュアシュガー	ピュアシュガー	2	調味料	1kg×12袋	2,800	24	三友
14	うまい素	ウマイモト	2	調味料	25g×50袋	250	59	楽市食品株式会社
15	ピュアデミグラスソース	ピュアデミグラスソース	2	調味料	200ml×20本	200	24	三友
16	だしかつお	ダシカツオ	2	調味料	300g×10箱	290	59	楽市食品株式会社
17	だしこんぶ	ダシコンブ	2	調味料	300g×10箱	290	59	楽市食品株式会社
18	ピリカラタバスコ	ピリカラタバスコ	2	調味料	170ml×25本	200	24	三友
19	のり山椒	ノリサンショウ	2	調味料	10g×30袋	50	59	楽市食品株式会社
20	特製和風醤油	トクセイワフウショウユ	2	調味料	250ml×20本	320	59	楽市食品株式会社

商品分類で背景色を設定している上記を例にして、CSS ファイルのカスタマイズを説明しま す。Query 定義に「'Product' || m. ProductDivideCd AS EWING\_ROW」を追加しています。 この EWING\_ROW は予約語で背景色設定になり、この値を CSS に設定します。

Main.css に以下を追加

```
/* カスタマイズ
  商品分類コード
  Product1=飲料
                        :bisque
  Product2=香味料
                        :honeydew
  Product3=菓子類
                        :lavender
  Product4=乳製品
                        :snow
  Product5=穀類、シリアル:tan
  Product6=肉類
                        ∶plum
  Product7=加工食品
                        :lightskyblue
  Product8=魚介類
                        ∶darksalmon */
TR. Product1 {
   background-color: bisque;
TR. Product2 {
   background-color: honeydew;
TR. Product3 {
   background-color: lavender;
TR. Product4 {
   background-color: snow;
以下省略
```
eWING 全体の色彩やフォントを変更するために eWing の Frame 構成を示します。

titleframe(Title.jsp)				
	Sort Filter Download Chart functionframe(Function.jsp)			
searchframe (Serach.jsp)	TAB制御 TAB制御 mainframe(Main.jsp)			
	messageframe(Message.jsp)			

これらの jsp を css に読み替えたファイルが Tomcat のホームディレクトリ下の webapps/eWing 直下にあります。このファイルを修正して下さい。

eWing のバージョンUP時には、css ファイルをバックアップし、eWing. war を置換後にカ スタマイズした部分を上書きして下さい。

## 3.4. 『Tomcatの再起動』や『eWing Configの置換』について

開発環境において eWing. db を DeveloperStudio と連動している場合を想定して説明します。

パターン	説明
『Tomcat の再起動』が	eWing 本体のリリース (eWing.war)
必要なケース	サンプルモードからの切り替え
	resource ファイルの変更
『eWing Configの置換』が	DeveloperStudio で Query 定義・Column 変更以外を
必要なケース	eWing 本体に反映させる場合
自動的に反映されるケース	DeveloperStudio で Query 定義・Column 変更
ユーザの再ログインが	ユーザ情報である AccessLevel や AccessKey または
必要なケース	Security の Assign などは再ログインで反映されます。

問合せ先

eWING に関するお問合せは、以下の電話、FAX、またはメール宛にお願いいたします。 メール、FAX でお問合せいただきました内容につきましては、担当者から折り返し連絡 をさせていただきます。

■ 電話、FAX

株式会社 ナノソフトウェア TEL:03-5825-3466 FAX:03-5825-3467

■お問い合わせ

西原 和義 Email:nishihara@nanosoft.co.jp

■ホームページ URL、住所・連絡事務所

URL	:	http://www.nanosoft.co.jp/
住所	:	千葉市緑区越智町 705-269
連絡事務所	:	東京都千代田区岩本町 2-5-10

Version2.1.0 平成 22 年 12 月 20 日作成
Version2.2.0 平成 23 年 01 月 09 日作成
Version2.3.0 平成 23 年 02 月 03 日作成
Version2.4.0 平成 23 年 02 月 24 日作成
Version2.5.0 平成 23 年 03 月 04 日作成